Canon

ビジネスインクジェットプリンタ

Satera

BIJ 1350/BIJ 2350/BIJ 1350D

機能ガイド



ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

JPN

本書の構成について

第 1 章　メニューの機能と操作　必ずお読みください

第 2 章　共通セットアップメニューの設定項目

第 3 章　LIPS 専用セットアップメニューの設定項目

第 4 章　セットアップ以外のメニューの設定項目

第 5 章　付録

ソフトウェアのバージョンアップ方法やユーティリティメニューから出力できるリスト、動作モードを切り替えて出力できるリストの内容などについて説明しています。

ESC/P 専用セットアップメニュー、I5577 専用セットアップメニュー、HP-GL 専用セットアップメニューの設定項目に関しては、それぞれ「ESC/P ユーザーズガイド」、「I5577 ユーザーズガイド」、「HP-GL ユーザーズガイド」をお読みください。

巻末に、各メニューの階層を示す「メニュールートマップ」があります。各メニューの設定項目や内容を知りたいときにご活用ください。

本製品のリモート UI を使い、パソコンからリモートで設定や管理を行う場合は添付の「リモート UI ガイド」(CD-ROM) もお読みください。

ユーザーズガイドをあわせてお読みください。

目次

第 2 章　共通セットアップメニューの設定項目

第３章　LIPS 専用セットアップメニューの設定項目

第４章　セットアップ以外のメニューの設定項目

第 5 章　付録

はじめに

このたびはキヤノン BIJ1350/2350/1350D をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品の機能を十分にご理解いただき、より効果的にご利用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お読みいただきました後も大切に保管してください。

本書の読みかた

マークについて

本書では、操作上必ず守っていただきたい事項や操作の参考となる説明などに、下記のマークを付けています。

重要　操作上、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。誤った操作によるトラブルを防ぐために、必ずお読みください。

メモ　操作の参考となることや補足説明が書かれています。お読みになることをおすすめします。

キーについて

本書では、キー名称を以下のように表しています。

- 操作パネル上のキー：[キー名称]
  例：[オンライン]
  　　[ユーティリティ]

略称について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

Microsoft® Windows NT® operating system 日本語版：	Windows NT
Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版：	Windows 2000
Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版：	Windows XP
Microsoft® Windows® operating system：	Windows
Extended Unix Code：	EUC

規制について

商標について

Canon、Canon ロゴ、Satera、Satera ロゴ、BIJ、LIPS は、キヤノン株式会社の登録商標または商標です。

Apple、Macintosh は、米国 Apple Computer, Inc. の商標です。

Adobe、Adobe Acrobat、Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の商標です。

HP、HP-GL は、米国 Hewlett-Packard Company の米国の商標です。

IBM、AT は、米国 International Business Machines Corporation の商標です。

Microsoft、MS-DOS、Windows、Windows NT は、米国 Microsoft Corporation の米国および他の国における登録商標です。

UNIX は、The Open Group の米国およびその他の国における登録商標です。

Ethernet は、米国 Xerox Corporation の商標です。

ESC/P、ESC/P-J84 は、セイコーエプソン株式会社の商標です。

下記の書体は米国 Bitstream Inc. よりライセンスを受けています。

Dutch 801 Bold, Dutch 801 Bold Italic, Dutch 801 Italic, Dutch 801 Roman, Swiss 721, Swiss 721 Bold, Swiss 721 Bold Oblique, Swiss 721 Oblique, Symbol, Fixed Pitch 810 Courier 10 Pitch/Text, Fixed Pitch 810 Courier Oblique 10 Pitch/Text, Fixed Pitch 810 Courier Bold 10 Pitch/Text, Fixed Pitch 810 Courier Bold Oblique 10 Pitch/Text

Century 702 Century Schoolbook, Century 702 Century Schoolbook Bold, Century 702 Century Schoolbook Bold Italic, Century 702 Century Schoolbook Italic, Chancery 801 ITC Zapf Chancery Medium Italic, Geometric 711 ITC Avant Garde Gothic Book, Geometric 711 ITC Avant Garde Gothic Book Oblique, Geometric 711 ITC Avant Garde Gothic Demi, Geometric 711 ITC Avant Garde Gothic Demi Oblique, ITC Zapf Dingbats, Revival 711 ITC Bookman Demi, Revival 711 ITC Bookman Demi Italic, Revival 711 ITC Bookman Light, Revival 711 ITC Bookman Light Italic, Swiss 721 Narrow, Swiss 721 Narrow Bold, Swiss 721 Narrow Bold Oblique, Swiss 721 Narrow Oblique, Zapf Calligraphic 801, Zapf Calligraphic 801 Bold, Zapf Calligraphic 801 Bold Italic, Zapf Calligraphic 801 Italic, Zapf Humanist 601, Zapf Humanist 601 Bold, Zapf Humanist 601 Italic

下記の書体は米国 Bitstream Inc. の商標です。

Dutch 801, Swiss 721

下記の書体は International Typeface Corporation の商標です。

ITC Avant Garde Gothic, ITC Bookman, ITC Zapf Chancery, ITC Zapf Dingbats

本製品で使用している明朝体、ゴシック体のフォントは、それぞれ平成明朝体™ W3、平成明朝体 ™ W5、平成明朝体 ™ W7、平成明朝体 ™ W9、平成角ゴシック体 ™ W3、平成角ゴシック体 ™ W5、平成角ゴシック体 ™ W7、平成角ゴシック体™ W9 を使用しています。これらのフォントは（財）日本規格協会文字フォント開発・普及センターと使用契約を締結し使用しているものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。

その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

本製品が対応しているコントロールコマンドについて

標準対応しているコントロールコマンドについて

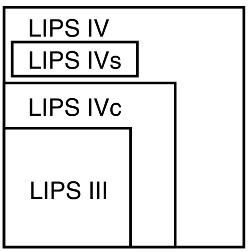
BIJ1350/2350/1350D は標準で LIPS、ESC/P エミュレーションコマンド、I5577 エミュレーションコマンド、HP-GL エミュレーションコマンドに対応しています。

コントロールコマンドとは、プリンタを制御するコマンド体系のことで、パソコンのデータをプリントするという一連の作業は、すべてパソコンから送られてくるコントロールコマンドによって指示されています。

■ LIPS モード

LIPS は、LBP Image Processing System の略で、キヤノンが独自に開発したページプリンタをコントロールするためのコマンド体系です。LIPS に対応しているアプリケーションソフト（一太郎、Lotus 1-2-3、桐など）は、このモードでプリントします。Windows では、付属の LIPS プリンタドライバで印刷すると、自動的に LIPS モードでプリントします。

LIPS には、現在 LIPS II、LIPS II+、LIPS III、LIPS IVc、LIPS IVs、LIPS IV のバージョンがあります。これらのうち LIPS II+、LIPS III、LIPS IV に対応しています。



メモ

- LIPS II+ 対応アプリケーションソフトを使用する場合、従来のレーザショットシリーズで行ったプリントとは解像度が異なります。
- LIPS IVc 対応アプリケーションソフトからも本製品でプリントすることができますが、解像度の違いにより、プリント結果の見た目は異なります。

■ ESC/P エミュレーションモード

IBM-PC/AT 互換機（DOS/V コンピュータ）、AX コンピュータで標準的に使用されている ESC/P 準拠プリンタの動作をエミュレートする（まねをする）モードです。これらのコンピュータで、LIPS に対応していないアプリケーションソフトを使用しているときは、このモードでプリントします。セイコーエプソン（株）が提唱する ESC/P-J84 のコマンド体系に準拠しています。

■ I5577 エミュレーションモード

IBM5577 プリンタの動作をエミュレートするモードです。アプリケーション側でプリンタ機種に IBM5577（または同等の機種）を指定し、本エミュレーションモードをご利用ください。

■ HP-GL エミュレーションモード

HP-GL 準拠のグラフィックス・プロッタの動作をエミュレートするモードです。エミュレーションの対象は、HP7550B プロッタおよび HP7550B のコマンド体系に準ずるプロッタです。

アプリケーションソフトウェアなどを使って図面を印刷するときは、アプリケーション側で出力機器に HP7550B プロッタ（または同等の機種）を指定し、本エミュレーションモードをご利用ください。

コントロールコマンドごとの動作モード

BIJ1350/2350/1350Dはパソコンから送られてきたデータのコントロールコマンドを判別して、自動的に動作モードを LIPS モード、ESC/P エミュレーションモード、I5577 エミュレーションモード、HP-GL エミュレーションモードに切り替えることができます。ただし、アプリケーションソフトが使用するコントロールコマンドが限定されている場合や、自動切り替えでうまく動作モードが切り替わらないときは以下のように、コントロールコマンドと動作モードを対応させます。LIPS のコントロールコマンドでデータを受け取ってプリントできる状態にするには「LIPS モード」、ESC/P のコントロールコマンドでデータを受け取ってプリントできる状態にするには「ESC/P エミュレーションモード」、I5577 のコントロールコマンドでデータを受け取ってプリントできる状態にするには「I5577 エミュレーションモード」、HP-GL のコントロールコマンドを受け取ってプリントできる状態にするには「HP-GL エミュレーションモード」に切り替えます。BIJ1350/2350/1350D では操作パネルのメニュー機能を使って動作モードを切り替えたり、プリントするときの環境を設定することができます。

メニューの機能と操作

1
CHAPTER

この章では、各メニューの構造と操作パネルでプリント環境を設定する方法について説明しています。

共通セットアップメニューの機能と操作

共通セットアップメニューの概要と操作手順について説明しています。

共通セットアップメニューの機能と構造

ここでは、共通セットアップメニューの機能とメニュー構造について説明します。

共通セットアップメニューの機能

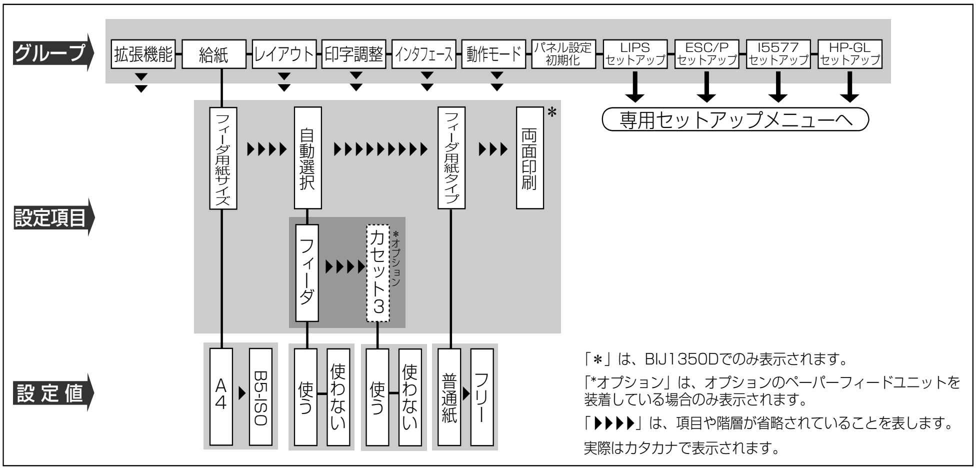
共通セットアップメニューでは、印字する位置や、文字の種類、パソコンと接続するときのインタフェースの選択などをはじめ、さまざまなプリント環境を設定することができます。

通常、プリント環境は、接続しているパソコンのアプリケーションソフトやプリンタドライバで設定できます。しかし、中にはインタフェースの設定など、プリンタの共通セットアップメニューでしか行えないものもあります。印刷条件を設定できないアプリケーションソフトや、MS-DOS のコマンドで直接プリントすることもできますので、これらのパソコンからプリントするときは、プリンタの共通セットアップメニューでプリント環境を設定します。

共通セットアップメニューの構造

共通セットアップメニューは「グループ」「設定項目」「設定値」の 3 つの階層に分かれています。グループは、いくつかの設定項目が機能別にまとめられたもので、その中から設定項目を選び、設定項目ごとに設定値が選択できる構造になっています。

グループの階層で「LIPS セットアップ」、「ESC/P セットアップ」、「I5577 セットアップ」、「HP-GL セットアップ」を選択すると、それぞれの専用セットアップメニューに移行します。



メモ
- 項目によっては、「給紙」グループの「自動選択」のように、設定項目の階層が 2 つに分かれているものがあります。
- 「パネル設定初期化」はグループの下の階層がありません。初期化の操作方法については、「セットアップメニューの初期化」（→ P.1-16）を参照してください。
- 「動作モード選択」（→ P.2-24）で、特定の動作モード（LIPS や ESC/P、I5577、HP-GL）に設定した場合は、選択した動作モード以外の専用セットアップメニューに移行することはできません。

共通セットアップメニューの操作の流れ

共通セットアップメニューには、「グループ」「設定項目」「設定値」の 3 つの階層があり、それぞれの階層で目的の項目を選択します。

ここでは、印字調整グループの「カラーモード」の項目を「モノクロ」に設定する手順を例に説明します。

	操作の手順	キー操作
1	**オフライン状態に切り替える**	**[オンライン] を押す**
2	**セットアップメニューを表示する**	**[セットアップ] を押す** セットアップメニューが表示されます。
3	**グループを選択する** 「印字調整」グループを選択した場合 ｾｯﾄｱｯﾌﾟ ｲﾝｼﾞ ﾁｮｳｾｲ →	**[◀] または [▶] を押す** 目的のグループが表示されます。
4	**設定項目を表示する** ｲﾝｼﾞ ﾁｮｳｾｲ ｶﾗｰﾓｰﾄﾞ →	**[実行] を押す** 選択したグループの設定項目が表示されます。
5	**設定項目を選択する** 「カラーモード」を選択した場合 ｲﾝｼﾞ ﾁｮｳｾｲ ｶﾗｰﾓｰﾄﾞ →	**[◀] または [▶] を押す** 目的の設定項目が表示されます。
6	**設定値を表示する** ｶﾗｰﾓｰﾄﾞ =ｼﾞﾄﾞｳ →	**[実行] を押す** 選択した設定項目の設定値が表示されます。

7 **設定値を選択する**

「モノクロ」を選択した場合

```
カラーモード
 モノクロ          →
```

[◀] または [▶] を押す

目的の設定値が表示されます。

8 **選択した値を確定する**

[実行] を押す

9 **オンライン状態に戻す**

[オンライン] を押す

メモ

- オフライン状態に切り替えることができるのは、プリント可能な状態のときです。
- 操作の途中で［▲］を押すと、1 つ前の階層に戻ります。
- 操作の途中で［オンライン］を押すと、操作を中止してオンライン状態に戻ります。
- グループの階層で、「LIPS セットアップ」を選択した場合は、「LIPS 専用セットアップメニューの機能と操作」を参照してください。、「ESC/P セットアップ」を選択した場合は、「ESC/P ユーザーズガイド」を、「I5577 セットアップ」を選択した場合は、「I5577 ユーザーズガイド」を、「HP-GL セットアップ」を選択した場合は、「HP-GL ユーザーズガイド」を参照してください。
- 項目によっては、設定項目の階層が 2 つの層に分かれている場合があります。

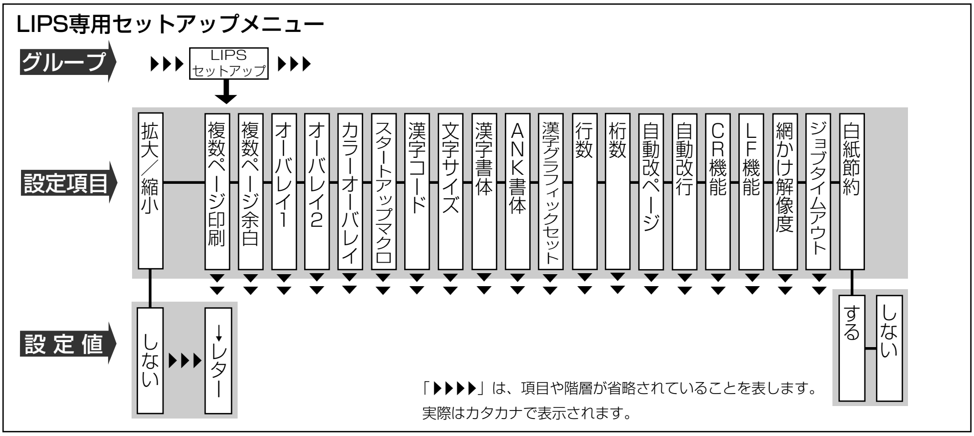
LIPS 専用セットアップメニューの機能と操作

LIPS 専用セットアップメニューの概要と操作手順について説明しています。

LIPS 専用セットアップメニューの機能と構造

共通セットアップメニューのグループの階層で「LIPS セットアップ」を選択すると、LIPS 専用セットアップメニューに移行します。

LIPS 専用セットアップメニューは、「設定項目」と「設定値」の 2 つの階層に分かれていて、LIPS モードが動作した場合のみ有効な設定をすることができます。



LIPS 専用セットアップメニューの操作の流れ

LIPS 専用セットアップメニューには、「設定項目」「設定値」の 2 つの階層があり、それぞれの階層で目的の項目を選択します。

ここでは、「複数ページ印刷」の項目を「2 ページ（左）」に設定する手順を例に説明します。

操作の手順		キー操作
1	**オフライン状態に切り替える**	**[オンライン］を押す**
2	**セットアップメニューを表示する**	**[セットアップ］を押す** セットアップメニューが表示されます。

3 **グループで「LIPS セットアップ」を選択する**

セットアップ°
LIPS セットアップ° →

[◀] または [▶] を押す

「LIPS セットアップ」が表示されます。

4 **設定項目を表示する**

LIPS セットアップ°
カクダ゛イ/シュクショウ →

[実行] を押す

LIPS セットアップの設定項目が表示されます。

5 **設定項目を選択する**

「複数ページ印刷」を選択した場合

LIPS セットアップ°
フクスウヘ°ージ゛ インサツ →

[◀] または [▶] を押す

目的の設定項目が表示されます。

6 **設定値を表示する**

フクスウヘ°ージ゛ インサツ
=シナイ →

[実行] を押す

選択した設定項目の設定値が表示されます。

7 **設定値を選択する**

「2 ページ（左）」を選択した場合

フクスウヘ°ージ゛ インサツ
2ヘ°ージ゛(ヒダ゛リ) →

[◀] または [▶] を押す

目的の設定値が表示されます。

8 **選択した値を確定する**

[実行] を押す

9 **オンライン状態に戻す**

[オンライン] を押す

メモ

- オフライン状態に切り替えることができるのは、プリント可能な状態のときです。
- 操作の途中で［▲］を押すと、1 つ前の階層に戻ります。
- 操作の途中で［オンライン］を押すと、操作を中止してオンライン状態に戻ります。

ユーティリティメニューの機能と操作

ユーティリティメニューの概要と操作手順について説明しています。

ユーティリティメニューの機能と構造

ここでは、ユーティリティメニューの機能とメニュー構造について説明します。

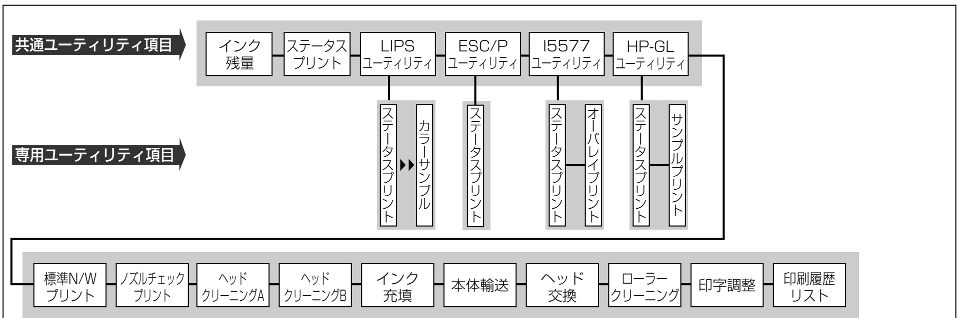
ユーティリティメニューの機能

ユーティリティメニューでは、セットアップメニューの設定内容や、搭載されているフォントなどの情報をプリントして確認することができます。

詳しい項目の内容については「ユーティリティメニューの設定項目」（→ P.4-5）を参照してください。

ユーティリティメニューの構造

ユーティリティメニューは、LIPS、ESC/P、I5577、HP-GL などの各動作モードに共通して選択できる「共通ユーティリティ項目」と、動作モードごとに選択する「専用ユーティリティ項目」の 2 つの階層に分かれています。



「▶▶▶▶」は、項目や階層が省略されていることを表します。
実際はカタカナで表示されます。

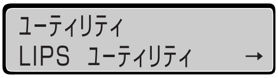
メモ　「動作モード選択」（→ P.2-24）で、特定の動作モード（LIPS など）に設定した場合は、選択した動作モード以外の専用ユーティリティ項目を設定することはできません。

ユーティリティメニューの操作の流れ

ユーティリティメニューには、「共通ユーティリティ項目」「専用ユーティリティ項目」の 2 つの階層があり、それぞれの階層で目的の項目を選択します。専用ユーティリティ項目は、共通ユーティリティ項目の階層で「LIPS ユーティリティ」、「ESC/P ユーティリティ」、「I5577 ユーティリティ」、「HP-GL ユーティリティ」のいずれかを選択した場合にのみ表示されます。

ここでは、「LIPS ユーティリティ」の「フォントリスト」をプリントする手順を例に説明します。

	操作の手順	キー操作
1	**オフライン状態に切り替える**	**［オンライン］を押す**
2	**ユーティリティメニューを表示する**	**［ユーティリティ］を押す** ユーティリティメニューが表示されます。
3	**共通ユーティリティ項目を選択する** 「LIPS ユーティリティ」を選択した場合	**［◀］または［▶］を押す** 目的の共通ユーティリティ項目が表示されます。



	操作の手順	キー操作
4	**専用ユーティリティ項目を表示する**	**［実行］を押す** 専用ユーティリティ項目が表示されます。



	操作の手順	キー操作
5	**専用ユーティリティ項目を選択する** 「フォントリスト」を選択した場合	**［◀］または［▶］を押す** 目的の専用ユーティリティ項目が表示されます。



	操作の手順	キー操作
6	**選択した項目を確定する**	**［実行］を押す** フォントリストがプリントされます。
7	**オンライン状態に戻す**	**［オンライン］を押す**

メモ

- 専用ユーティリティ項目（LIPS ユーティリティなど）を選択しなかった場合は、操作の手順４～５の設定はありません。
- オフライン状態に切り替えることができるのは、プリント可能な状態のときです。

- 操作の途中で［▲］を押すと、1 つ前の階層に戻ります。
- 操作の途中で［オンライン］を押すと、操作を中止してオンライン状態に戻ります。
- LIPS のオーバレイリスト、マクロリスト、フォームリスト、オーバレイプリントは、データが登録されている場合のみプリントされます。

リセットメニューの機能と操作

リセットメニューの概要と操作手順について説明しています。

リセットメニューの機能と構造

ここでは、リセットメニューの機能とメニュー構造について説明します。

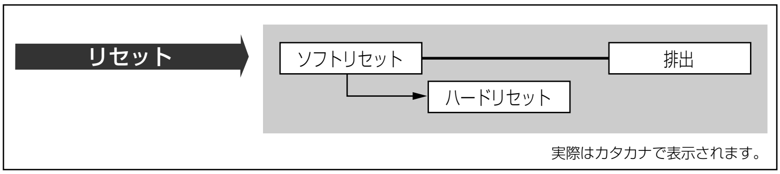
リセットメニューの機能

リセットメニューでは、プリンタのリセット（ソフトリセット、ハードリセット）やプリンタに残っているプリントデータの排出をすることができます。

詳しい項目の内容については「リセットメニューの設定項目」（→ P.4-10）を参照してください。

リセットメニューの構造

リセットメニューの階層は 1 つです。



メモ　「ハードリセット」は、ディスプレイに「ソフト リセット」と表示されている状態で、［実行］を 3 秒以上押すと表示されます。

リセットメニューの操作の流れ

ここでは、「ソフトリセット」を実行する手順を例に説明します。

	操作の手順	キー操作
1	オフライン状態に切り替える	［オンライン］を押す
2	リセットメニューを表示する	［リセット］を押す リセットメニューが表示されます。

3	**実行したい項目を選択する**	**[◀] または [▶] を押す**

「ソフトリセット」を選択した場合

```
リセット
ソフトリセット        →
```

目的の項目が表示されます。

4	**選択した項目を確定する**	**[実行] を押す**

ソフトリセットが実行されます。

5	**オンライン状態に戻す**	**[オンライン] を押す**

メモ　オフライン状態に切り替えることができるのは、プリント可能な状態のときです。

ジョブキャンセルメニューの機能と操作

ジョブキャンセルメニューの概要と操作手順について説明しています。

ジョブキャンセルメニューの機能

ジョブキャンセルメニューを使うと、データ受信中およびデータ処理中のジョブだけをキャンセルすることができます。

キャンセルしたいジョブの処理中にプリンタをオフライン状態にし、操作パネルの［ジョブキャンセル］を押すと、ジョブキャンセル処理が開始されます。

メモ

- 本プリンタ専用ではないプリンタドライバから送信されたデータが混在している場合、複数のデータがキャンセルされることがあります。
- ジョブキャンセルの処理は約２秒間行われます。この間にデータの受信を完了しなかった場合、ジョブスキップ処理に移行します。ジョブキャンセル処理が開始されると、ディスプレイに「ジョブ　キャンセル」と表示され、この状態（ジョブキャンセル状態）ではリセット処理はできません。
- ジョブスキップ処理に時間がかかり、ジョブスキップを途中で中止したいときは、リセット処理を行ってください。ジョブスキップ状態に移行すると、ディスプレイに「ジョブスキップ」と表示され、この状態（ジョブスキップ状態）でリセット処理が行えるようになります。
- すでにデータ処理が終わり印刷処理中のデータは、キャンセルできません。その場合、その次のプリントデータがキャンセルされることがありますので、気を付けてください。
- ジョブキャンセルを行ったときに、「ジョブ　キャンセル」と表示されてもジョブがキャンセルされない場合があります。

ジョブキャンセルメニューの操作の流れ

キャンセルしたいジョブの処理中にプリンタをオフライン状態にし、操作パネルの［ジョブキャンセル］を押すと、ディスプレイに「ジョブ　キャンセル」と表示され、ジョブキャンセル処理が開始されます。

操作の手順		キー操作
1	ジョブの処理中にオフライン状態に切り替える	［オンライン］を押す

2	ジョブをキャンセルする	[ジョブキャンセル］を押す
	シ゛ョフ゛ キャンセル	メッセージの表示と同時にプリンタがオンライン状態になり、ジョブキャンセル状態が約2秒間続きます。プリントデータの受信が完了している場合、ジョブのキャンセル処理が終了し、プリント可能な状態に戻ります。 プリントデータの受信が完了していない場合、ジョブキャンセル状態が続くと、「ジョブ　スキップ」が表示されます。ジョブのスキップが終了すると、プリント可能な状態に戻ります。

メモ　ジョブスキップの処理中は、処理中のジョブのインタフェース名（「USB」など）がディスプレイに表示されます。

用紙設定メニューの機能と操作

用紙設定メニューの概要と操作手順について説明しています。

用紙設定メニューの機能と構造

ここでは、用紙設定メニューの機能とメニュー構造について説明します。

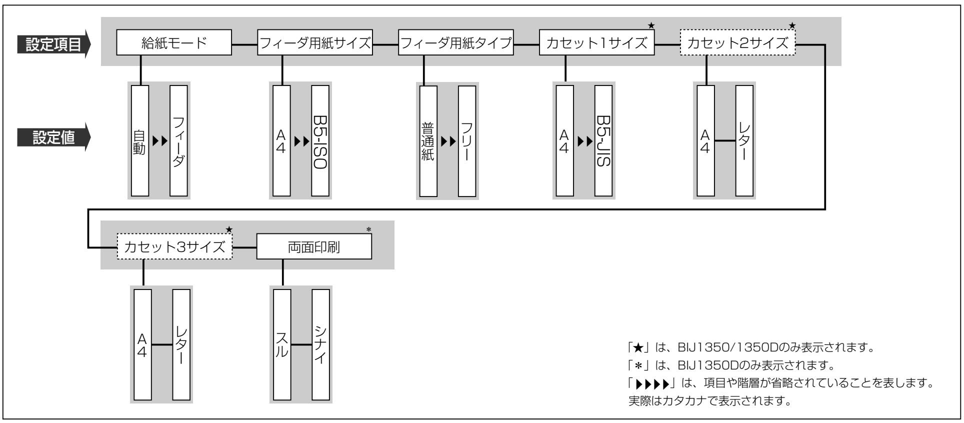
用紙設定メニューの機能

用紙設定メニューでは、どの給紙カセットまたはフィーダの用紙を使ってプリントするかや、フィーダの用紙サイズなどを選択できます。

詳しい項目の内容については「用紙設定メニューの設定項目」（→ P.4-12）を参照してください。

用紙設定メニューの構造

用紙設定メニューの階層は 2 つの階層に分かれています。



メモ

- フィーダ用紙サイズ、フィーダ用紙タイプ、カセット 1 サイズ、カセット 2 サイズ、カセット 3 サイズについては、セットアップメニューの給紙グループでも同様の設定ができます。
- 点線枠の項目は、オプションのカセットを装着している場合のみ、追加して表示され、選択できるようになります。

用紙設定メニューの操作の流れ

用紙設定メニューには、「設定項目」「設定値」の 2 つの階層があり、それぞれの階層で目的の項目を選択します。

ここでは、「フィーダ用紙サイズ」の項目を「B5-ISO」に設定する手順を例に説明します。

	操作の手順	キー操作
1	オフライン状態に切り替える	[オンライン] を押す
2	用紙設定メニューを表示する	[用紙設定] を押す 用紙設定メニューが表示されます。
3	設定項目を選択する 「フィーダ用紙サイズ」を選択した場合 フィーダ゛ ヨウシ サイズ゛ →	[◀] または [▶] を押す 目的の設定項目が表示されます。
4	設定値を表示する フィーダ゛ ヨウシ サイズ゛ =A4 →	[実行] を押す 選択した設定項目の設定値が表示されます。
5	設定値を選択する 「B5-ISO」を選択した場合 フィーダ゛ ヨウシ サイズ゛ B5-ISO →	[◀] または [▶] を押す 目的の設定値が表示されます。
6	選択した値を確定する	[実行] を押す
7	オンライン状態に戻す	[オンライン] を押す

メモ オフライン状態に切り替えることができるのは、プリント可能な状態のときです。

セットアップメニューの初期化

セットアップメニューの初期化の概要と操作手順について説明しています。

セットアップメニューの初期化の機能

セットアップメニューを初期化すると、共通セットアップメニューや専用セットアップメニューで設定した内容を、工場出荷時の状態に戻すことができます。

セットアップメニュー初期化の操作の流れ

初期化は、セットアップメニューの「グループ」の階層で「パネル設定初期化」の項目を選択して行います。

操作の手順		キー操作
1	オフライン状態に切り替える	[オンライン] を押す
2	セットアップメニューを表示する	[セットアップ] を押す セットアップメニューが表示されます。
3	グループで「パネル設定初期化」を選択する セットアッフ゜ ハ゜ネル セッテイ ショキカ →	[◀] または [▶] を押す
4	初期化を実行する ハ゜ネル セッテイ ショキカ シ゛ッコウ シマスカ? ↓	[実行] を押す 確認メッセージが表示されます。
5	メッセージを確認後、実行する	[実行] を押す 初期化の実行中は「ジッコウ　チュウ」が表示されます。終了すると、「ショキカ　シュウリョウ」が表示され、手順３の画面に戻ります。
6	オンライン状態に戻す	[オンライン] を押す

重要

- 初期化の実行中に電源をオフしないでください。プリンタのメモリが故障することがあります。
- 一部の設定項目は、初期化後に電源を入れなおすかハードリセット操作を行わないと有効になりません。

メモ

- 操作の途中で［オンライン］を押すと、操作を中止してオンライン状態に戻ります。ただし、ディスプレイに「ジッコウ　チュウ」と表示されているときは、［オンライン］を押しても操作は中止できません。
- セットアップメニューの初期化を実行しても、以下の項目は初期化されません。
  ・共通セットアップメニューのインタフェースグループの「標準ネットワーク」

共通セットアップメニューの設定項目

2 CHAPTER

この章では、共通セットアップメニューで設定できる項目の内容について説明しています。

共通セットアップメニュー設定項目一覧

■ 表の見かた

- 「*」印が付いている項目や設定値は、オプション品の有無や他の設定項目の内容によって表示されるときと表示されないときがあります。
- 「★」印が付いている項目や設定値は、BIJ2350 のみ表示されます。
- 太字で示されている設定値は、工場出荷時の値です。

■ 拡張機能グループ

設定項目	設定値	参照ページ
スリープ動作	**スル**、オンライン　ノミ	P.2-7
スリープモード	**15 フン**、30 プン、60 プン、180 プン	P.2-7
自動エラースキップ	**ツカワナイ**、ツカウ	P.2-8
表示言語	**ニホンゴ**、English	P.2-8
警告表示	**スル**、シナイ	P.2-8
インク乾燥時間	**ヒョウジュン**、ナガク、モットモナガク、ナシ	P.2-8
インク残量検知オフ	Bk インクタンク、C インクタンク、M インクタンク、Y インクタンク	P.2-9

■ 給紙グループ

設定項目	設定値	参照ページ
フィーダ用紙サイズ	**A4**、B4★、A3★、A3 ノビ★、A3 フルブリード★、レター、リーガル、レジャー（11 × 17）★、エグゼクティブ、フリー、ユーザペーパー、ハガキ、A5、B5-JIS、B5-ISO	P.2-10
カセット 1 サイズ（BIJ1350/1350D のみ表示されます）	**A4**, レター、リーガル、エグゼクティブ、A5、B5-JIS	P.2-10
カセット 2 サイズ *（BIJ1350/1350D のみ表示されます）	**A4**、レター	P.2-10
カセット 3 サイズ *（BIJ1350/1350D のみ表示されます）	**A4**,　レター	P.2-11
デフォルト用紙サイズ	**A4**、B4★、A3★、A5、B5-JIS	P.2-11

フィーダ優先	**シナイ**、スル	P.2-11
設定項目	**設定値**	**参照ページ**
自動選択	フィーダ：**ツカウ**、ツカワナイ カセット 1：**ツカウ**、ツカワナイ カセット 2*：**ツカウ**、ツカワナイ カセット 3*：**ツカウ**、ツカワナイ	P.2-12
デフォルト用紙タイプ	**フツウシ**、コートシ、コウソクカンソウ OHP、ハガキ、IJ カンセイハガキ、スペシャル 1	P.2-12
フィーダ用紙タイプ	**フツウシ**、コートシ、コウソクカンソウ OHP、ハガキ、IJ カンセイハガキ、スペシャル 1、フリー	P.2-13
両面印刷 （BIJ1350D のみ表示されます）	**シナイ**、スル	P.2-13

■ レイアウトグループ

設定項目	設定値	参照ページ
縦補正	-50.0 ～ **0.0** ～ +50.0	P.2-14
横補正	-50.0 ～ **0.0** ～ +50.0	P.2-14
とじ方向	**ナガテ**、ミジカテ	P.2-15
とじ幅	-30.0 ～ **0.0** ～ +30.0	P.2-16
両面印刷位置補正 （BIJ1350D のみ表示されます）	**スル**、シナイ	P.2-17

■ 印字調整グループ

設定項目	設定値	参照ページ
カラーモード	**ジドウ**、カラー、モノクロ	P.2-18
モノクロ中間調	**パターン 1**、パターン 2	P.2-18
カラー中間調	テキスト：**コウカイゾウド**、カイゾウド、カイチョウ、シキチョウ グラフィック：**コウカイゾウド**、カイゾウド、カイチョウ、シキチョウ イメージ：**コウカイゾウド**、カイゾウド、カイチョウ、シキチョウ	P.2-19

■ インタフェースグループ

設定項目	設定値	参照ページ
タイムアウト	5 ～ **180** ～ 300 ビョウ、シナイ	P.2-20
標準ネットワーク		
TCP/IP	TCP/IP： **ツカウ** IP モード： **シュドウ**、ジドウ プロトコル： DHCP .... **オフ**、オン BOOTP .... **オフ**、オン RARP .... **オフ**、オン アドレス： IP アドレス...................... 0.0.0.0 サブネットマスク .... 0.0.0.0 ゲートウェイアドレス 0.0.0.0	P.2-21
NetWare	NetWare： **ツカワナイ**、ツカウ フレームタイプ： **Ethernet802.2**、Ethernet 802.3、Ethernet SNAP、ジドウ　ケンシュツ、Ethernet 2 プリントサービス： **NDS Pserver**、NPrinter、BinderyPServer、Rprinter	P.2-22
AppleTalk	**ツカワナイ**、ツカウ	P.2-22
Ethernet ドライバ	自動検出： **オン**、オフ 通信方式： **ハン 2 ジュウ**、ゼン 2 ジュウ Ethernet 種類： **10 Base-T**、100 Base-TX スパニングツリー： **タイオウ　シナイ**、タイオウ　スル MAC アドレス：（数値）	P.2-22
設定登録	–	P.2-22
ネットワーク設定初期化	–	P.2-23
コネクション認識	**スル**、シナイ	P.2-23

■ 動作モードグループ

設定項目	設定値	参照ページ
動作モード選択	**ジドウ　センタク**、LIPS、ESC/P、I5577、HP-GL、HEX-DUMP、LIPS-DUMP	P.2-24
自動切り替え	LIPS：**ツカウ**、ツカワナイ ESC/P：**ツカウ**、ツカワナイ I5577：**ツカウ**、ツカワナイ HP-GL：**ツカウ**、ツカワナイ	P.2-26
優先エミュレーション	**ESC/P**、I5577、HP-GL、ナシ、LIPS	P.2-27

拡張機能グループの設定項目

拡張機能グループでは、プリンタにエラーが発生したときの動作などについて設定できます。

スリープ動作

スル、オンライン　ノミ

「スリープモード」（→次項目）で設定した時間が経過したときに、プリンタの状態によってスリープモードに移行するかどうかを設定することができます。

「スル」に設定すると、プリンタがオンライン状態でもオフライン状態でもスリープモードに移行します。

「オンライン　ノミ」に設定すると、プリンタがオフライン状態ではスリープモードに移行しません。

スリープモード

15 フン、30 プン、60 プン、180 プン

パネル操作を行わなかったり、パソコンからのデータがこなかったり、プリンタに変化のない状態が一定時間経過したときに、スリープモードに移行するまでの時間を設定します。スリープモードになると、プリンタは消費電力の少ないスリープ状態になります。スリープモードになった場合は、オンラインランプ以外のすべてのランプとディスプレイの表示が消えます。

メモ

- 操作パネルのキーが押されたり、エラーが起きると自動的にスリープモードは解除されます。また、オンライン状態ではパソコンからのデータを受信してもスリープモードが解除されます。
- 本プリンタはオフライン状態でもスリープモードに移行しますが、次のようなオフライン状態のときは、設定時間が経過してもスリープモードに移行しません。
  - ・「nn-nn　サービスコール」（nn は 2 桁の英数字）が表示されている
  - ・ステータスプリントなどのユーティリティ項目の実行中
  - ・「スリープ動作」（→前項目）を「オンライン　ノミ」に設定している

自動エラースキップ

ツカワナイ、ツカウ

エラーが起きたときに、エラーを一時的に解除してプリントを続ける機能（エラースキップ）を、自動的に使うかどうかを設定します。

「ツカワナイ」に設定すると、［オンライン］を押してエラースキップさせる必要があります。

「ツカウ」に設定すると、［オンライン］を押さなくても一定時間（10 秒）経過後にエラースキップされます。

メモ
- エラースキップとはあくまでエラーを一時的に解除するものです。したがって、正しくプリントされないことがあります。
- 本項目を「ツカウ」に設定すると、複数のエラーが発生している場合でも、自動エラースキップ可能なエラーはすべて自動的にエラースキップします。

表示言語

ニホンゴ、English

ディスプレイに表示されるメッセージを日本語で表示するか、英語で表示するかを設定します。

メモ　English 表示の場合のメニュールートマップはありません。

警告表示

スル、シナイ

プリンタの状態を警告するメッセージ（警告メッセージ）を表示するかどうかを設定します。メッセージを表示してもしなくてもプリントは行われます。

メモ　本項目を「シナイ」に設定して表示されなくなるメッセージについては、ユーザーズガイド「第 5 章 困ったときには」を参照してください。

インク乾燥時間

ヒョウジュン、ナガク、モットモ　ナガク、ナシ

用紙が排紙されたときに、次の用紙に重なってインクが付着するのを防ぐために、乾燥させるための待ち時間を設定します。

* 本項目の対象用紙は、普通紙、官製はがき、高速乾燥 OHP フィルムです。

インク残量検知オフ

Bk インクタンク、C インクタンク、M インクタンク、Y インクタンク

インクタンクを選択すると、「ジッコウ　シマスカ？」という確認のメッセージが表示されます。

[実行] を押すと、選択したインクタンクのインク残量検知機能をオフにします。

重要　インク残量検知機能をオフにすると、そのインクタンクの残量検知機能を回復させることはできません。

給紙グループの設定項目

給紙グループでは、フィーダやカセットからプリントするときの用紙サイズなどについて設定できます。

フィーダ用紙サイズ

A4、B4★、A3★、A3 ノビ★、A3 フルブリード★、レター、リーガル、レジャー（11 × 17）" ★、エグゼクティブ、フリー、ユーザペーパー、ハガキ、A5、B5-JIS、B5-ISO

★：BIJ2350 のみ

フィーダにセットした用紙サイズを設定します。

メモ
- 本項目を「フリー」に設定すると、1 枚ずつ違うサイズの用紙にプリントしたいときなどに便利です。ただし、アプリケーションソフトなどで設定した用紙サイズと異なるサイズの用紙がセットされている場合、正しくプリントされません。
- 「ユーザペーパー」は、アプリケーションソフトなどで定形以外のサイズを独自に設定してプリントしたいときに選択します。プリント中に用紙サイズ交換を要求するメッセージが表示される場合は、［オンライン］を押してエラーを解除してプリントしてください。
- 用紙設定メニューの「フィーダ用紙サイズ」でも同様の設定ができます。

カセット 1 サイズ

A4、レター、リーガル、エグゼクティブ、A5、B5-JIS

上段カセットにセットした用紙サイズを設定します。

メモ
- このメニューは、BIJ1350/1350D のみ表示されます。
- 用紙設定メニューの「カセット 1 サイズ」でも同様の設定ができます。

カセット 2 サイズ

A4、レター

中段カセットにセットした用紙サイズを設定します。

メモ
- このメニューは、BIJ1350/1350D のみ表示されます。
- このメニューは、オプションのペーパーフィードユニット装着時のみ表示されます。
- 用紙設定メニューの「カセット 2 サイズ」でも同様の設定ができます。

カセット３サイズ

A4、レター

下段カセットにセットした用紙サイズを設定します。

メモ
- このメニューは、BIJ1350/1350Dのみ表示されます。
- このメニューは、オプションのペーパーフィードユニット装着時のみ表示されます。
- 用紙設定メニューの「カセット３サイズ」でも同様の設定ができます。

デフォルト用紙サイズ

A4、B4★、A3★、A5、B5-JIS

★：BIJ2350のみ

アプリケーションソフトで用紙サイズが設定できない場合など、プリンタが処理を行う用紙サイズを決定できない場合の論理上の用紙サイズを設定します。

重要
通常、Windowsパソコンや Macintoshパソコンからプリントする場合は、プリンタドライバで用紙サイズを設定します。MS-DOSやUNIXなどをOSとするパソコンからプリントする場合で、用紙サイズが設定できないときは、本項目で設定してください。

フィーダ優先

シナイ、スル

用紙設定メニューで自動給紙が設定されている場合に、プリンタがフィーダを優先して給紙元を検知するかどうかを設定します。

「シナイ」に設定すると、受信データの用紙サイズに合致するかどうかの検知は次の順序で行われます。
カセット１→カセット２*1→カセット３*1→フィーダ
「スル」に設定すると、受信データの用紙サイズに合致するかどうかの検知は、フィーダから次の順序で行われます。
フィーダ→カセット１→カセット２*1→カセット３*1
*1：オプションのペーパーフィードユニット装着時のみ

メモ
- 自動給紙は、用紙設定メニューの「給紙モード」で設定します。
- 本項目は、用紙設定メニューの「給紙モード」が「ジドウ」に設定されている場合にのみ有効です。
- 本項目を「スル」に設定しても、フィーダの用紙サイズ、用紙タイプと受信データの用紙サイズ、用紙タイプが異なるときは、フィーダからは給紙されません。
- 受信データによっては、受信データと同じ用紙サイズの給紙カセットが操作パネルのディスプレイに給紙元表示されているときに、本項目が「スル」に設定されていてもフィーダから給紙されずにカセットから給紙される場合があります。
- カセット２、カセット３はオプションです。

自動選択

フィーダ	**ツカウ**、ツカワナイ
カセット 1	**ツカウ**、ツカワナイ
カセット 2 *	**ツカウ**、ツカワナイ
カセット 3 *	**ツカウ**、ツカワナイ

* 「カセット 2」、「カセット 3」は、オプションのペーパーフィードユニットが装着されている場合にのみ表示されます（カセット 3 は BIJ1350/1350D のみ）。

自動給紙が設定されている場合に、自動給紙の対象となる給紙元を設定します。フィーダ、給紙カセットのそれぞれについて設定します。

「ツカウ」に設定すると、それぞれの給紙元を自動給紙の対象とします。「ツカワナイ」に設定すると、それぞれの給紙元を自動給紙の対象としません。

メモ　自動給紙は、用紙設定メニューの「給紙モード」で設定します。

デフォルト用紙タイプ

フツウシ、コートシ、コウソクカンソウ OHP、ハガキ、IJ カンセイハガキ、スペシャル 1

通常使用する用紙のタイプを設定します。本プリンタでは、ここで設定された用紙のタイプに最適な印刷モードが内部的に設定されます。

各印刷モードは、次のような用紙に対応しています。

- 「フツウシ」　普通紙、再生紙
- 「コートシ」　コート紙
- 「コウソクカンソウ OHP」　速乾性 OHP フィルム
- 「ハガキ」　官製ハガキ
- 「IJ カンセイハガキ」　インクジェット官製ハガキ

重要　LIPS IV プリンタドライバから、コート紙およびインクジェット官製ハガキに印刷することはできません。コート紙およびインクジェット官製ハガキに印刷する場合は、GARO プリンタドライバをお使いください。

メモ

- 通常、Windows パソコンや Macintosh パソコンからプリントする場合は、プリンタドライバで用紙タイプを設定します。MS-DOS や UNIX などを OS とするパソコンからプリントする場合で用紙タイプが設定できないときは、本項目で設定してください。
- ハガキの場合は、「フィーダ用紙サイズ」（→ P.2-10）で「ハガキ」に設定すると自動的にハガキに適した印字モードでプリントされます。このメニューで設定する必要はありません。

フィーダ用紙タイプ

フツウシ、コートシ、コウソクカンソウ OHP、ハガキ、IJ カンセイハガキ、スペシャル 1、フリー

フィーダにセットする用紙のタイプを設定します。本プリンタでは、ここで設定されたフィーダの用紙のタイプに最適な印刷モードが内部的に設定されます。

コート紙に印刷する場合は「コートシ」、速乾性の OHP フィルムの場合は「コウソクカンソウ OHP」、官製ハガキの場合は「ハガキ」、インクジェット官製ハガキの場合は「IJ カンセイハガキ」に設定します。

フィーダを使う場合で、プリンタドライバを使用できないOS（MS-DOS やUNIX など）からプリントする場合は、必ずフィーダ用紙タイプとデフォルト用紙タイプの設定を一致させます。

重要

- LIPS IV プリンタドライバから、コート紙およびインクジェット官製ハガキに印刷することはできません。コート紙およびインクジェット官製ハガキに印刷する場合は、GARO プリンタドライバをお使いください。
- 本プリンタでは、フィーダにセットされた用紙のタイプに応じて、内部的に最適な印刷モードに切り替えて印刷します。フィーダにセットした用紙のタイプと印刷モードが異なると、エンジンに重大な故障が生じる恐れがあります。
  Windows や Macintosh からフィーダを使ってプリントする場合は、フィーダにセットされた用紙のタイプと「フィーダ用紙タイプ」の設定、およびプリンタドライバの「用紙タイプ」の設定を必ず一致させてください。プリンタの設定とプリンタドライバの設定が一致していないとエラーメッセージが表示され、プリンタは停止します。
  また、プリンタドライバを使用できない OS（MS-DOS や UNIX など）からプリントする場合は、フィーダにセットされた用紙のタイプと「フィーダ用紙タイプ」の設定、および「デフォルト用紙タイプ」の設定を必ず一致させてください。
- 「フリー」に設定すると、プリンタドライバで設定した用紙タイプのチェックを行いません。プリンタドライバで設定した用紙とフィーダにセットした用紙のタイプが合っているかを必ず確認してお使いください。
- OHP フィルムにプリントする場合は、本プリンタ専用の「カラーBJ 用 OHP フィルム高速乾燥タイプ（CF-401）」をお使いください。

メモ　用紙設定メニューの「フィーダ用紙タイプ」でも同様の設定ができます。

両面印刷

シナイ、スル

片面印刷または両面印刷の指定がない印刷ジョブを受信した場合に、両面印刷を行うかどうかを設定します。

メモ　このメニューは BIJ1350D のみで表示されます。

レイアウトグループの設定項目

レイアウトグループでは、印字の位置の調整や、とじ代用の余白の設定など、プリントするときの体裁に関わる条件について設定できます。
GARO モードのときはこれらの設定は使用しません。

縦補正／横補正

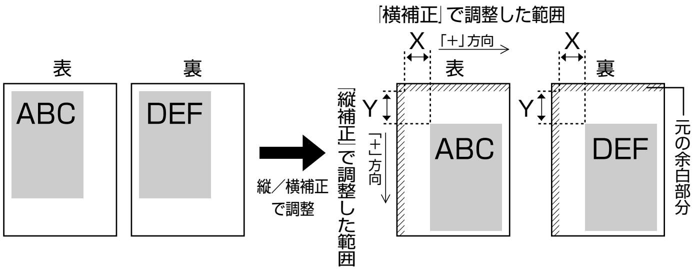
-50.0 mm ～ **0.0 mm** ～ +50.0 mm

設定値で指定した値だけ、印字位置を縦方向または横方向にずらして調整します。

設定値の増減につれて、印字位置は次のようになります。

縦補正：　設定値が増えると用紙の Y 方向の余白が広くなります。
設定値が減ると用紙の Y 方向の余白が狭くなります。

横補正：　設定値が増えると用紙の X 方向の余白が広くなります。
設定値が減ると用紙の X 方向の余白が狭くなります。



重要　印字位置を調整した結果、印字データが有効印字領域をはみ出る場合は、その部分が欠けて印字されます。

メモ　[►] を押すたびに設定値が 0.5 mm ずつ増え、[◄] を押すたびに設定値が 0.5 mm ずつ減ります。

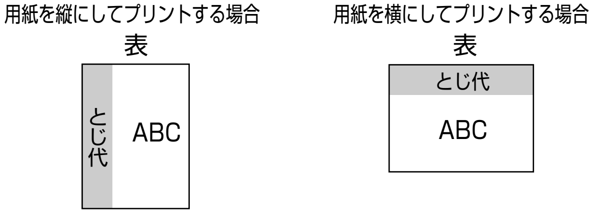
とじ方向

ナガテ、ミジカテ

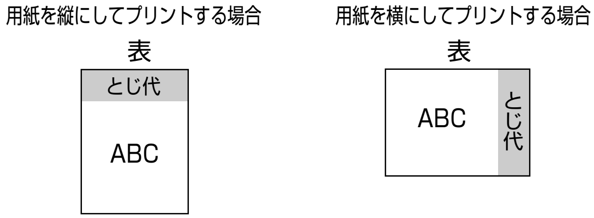
とじる位置を、用紙の長い辺（長手）にするか短い辺（短手）にするかを設定します。

とじ代用の余白の幅や、上／下／左／右とじのいずれにするのかは、「とじ幅」（→ P.2-16）で設定します。

「ナガテ」に設定すると、とじる位置を用紙の長い辺にします。



「ミジカテ」に設定すると、とじる位置を用紙の短い辺にします。

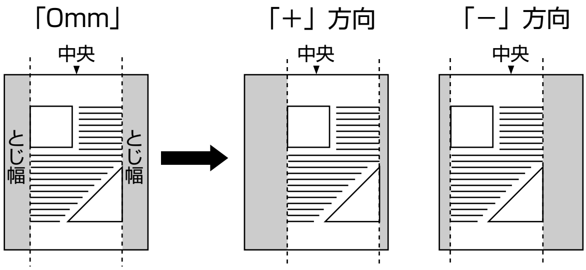


メモ　本項目だけを設定してもとじ代をあけることはできません。「とじ幅」と組み合わせて設定することによって、とじ代をあけることができます。

とじ幅

-30.0 mm ～ **0.0 mm** ～ +30.0 mm

とじ代用の余白をあけてプリントするときの、余白の幅を設定します。設定した値だけ画像をずらして余白を作ります。「＋」の値で画像を＋方向にずらし、「－」の値で画像を－方向にずらします。



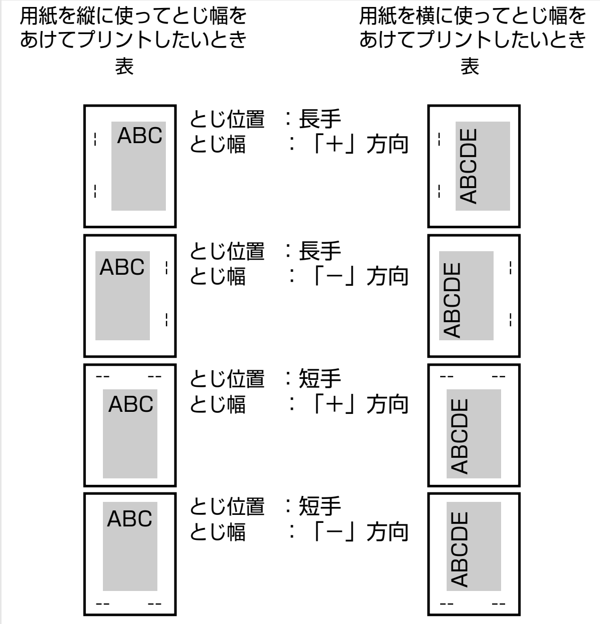
用紙の長短どちらの辺にとじ代をあけるのかは「とじ方向」（→ P.2-15）で設定します。用紙の上下左右のどの辺にとじ代をあけるかは、「とじ方向」の設定と本項目の設定を「＋」にするか「－」にするかの組み合わせにより決まります。

重要　とじ幅を設定した結果、印字データが有効印字領域をはみ出る場合は、その部分が欠けて印字されます。

メモ
- [►]を押すたびに設定値が 0.5 mm ずつ増え、[◄]を押すたびに設定値が 0.5 mm ずつ減ります。
- 「縦補正」「横補正」と本項目を同時に設定した場合は、「縦補正」「横補正」の処理が行われたあとで本項目の処理が行われます。

●とじ方向ととじ幅の設定

下図の仕上りイメージを参考にして、とじ方向ととじ幅を設定してください。



用紙を縦に使ってプリントするか、横に使ってプリントするかは、アプリケーションソフトなどで設定します。

両面印字位置補正

スル、シナイ

両面印刷時に表面の印刷位置を調整するかどうかを設定します。

「スル」に設定すると、表面の上余白が 3mm となり、印刷画像が欠けることなく印刷できます。ただし、表面と裏面で印刷位置が 2mm ずれます。

「シナイ」に設定すると、表面の上余白が 5mm となり、表面と裏面で印刷位置を合わせて印刷できます。ただし、表面の画像下端 2mm が欠ける場合があります。

メモ　このメニューは BIJ1350D のみで表示されます。

印字調整グループの設定項目

印字調整グループでは、データの解像度や高解像度印字の際のメモリ設定など、プリントの品質について設定できます。
GARO モードのときはこれらの設定は使用しません。

カラーモード

ジドウ、カラー、モノクロ

カラープリントを行うか、モノクロプリントを行うかを設定します。「ジドウ」に設定した場合は、アプリケーションでの指示にしたがって切り替わります。

モノクロ中間調

パターン 1、パターン 2

モノクロデータの微妙な階調（中間の階調）の表現方法を設定します。

「パターン 1」に設定すると、テキストデータは輪郭がはっきりと見えるディザパターンで、グラフィックデータやイメージデータは微妙な階調をなめらかに再現するディザパターンで処理されます。

「パターン 2」に設定すると、テキスト、グラフィック、イメージといったデータの種類に関わらず同じディザパターンで処理されます。

メモ

- 本項目を「パターン 1」に設定すると、薄くて印字されにくい文字に対して、少し濃くなるような処理を行い印字します。
- 「パターン 2」の場合、文字以外は当社の LBP-470/740/740e/750/840/850/870/880/930/930EX/950/2040/2260/2200 の「パターン 1」と同じディザパターンで印字します。

カラー中間調

テキスト .... コウカイゾウド、カイゾウド、カイチョウ、シキチョウ
グラフィック........ コウカイゾウド、カイゾウド、カイチョウ、シキチョウ
イメージ .... コウカイゾウド、カイゾウド、カイチョウ、シキチョウ

テキスト、グラフィック、イメージといったカラーデータの種類ごとに、最適なディザパターンを設定します。

「コウカイゾウド」に設定すると、「カイゾウド」よりさらに線数の高いディザパターンを使用します。小さい文字や特に細い線をプリントするときに向いています。

「カイゾウド」に設定すると、解像度重視の線数の高いディザパターンを使用します。エッジ部分のギザギザが目立たず、一般的な文字やグラフィックなどをプリントするときに向いています。

「カイチョウ」に設定すると、階調を優先したディザパターンを使用します。グラデーションなどの微妙な階調をなめらかに再現するときに向いています。

「シキチョウ」に設定すると、色調を優先したディザパターンを使用します。色ずれなどが発生するイメージをプリントするときに向いています。安定した色調でプリントされます。

インタフェースグループの設定項目

インタフェースグループでは、パソコンと接続するときの方法や、データをやりとりするときの取り決めについて設定できます。

タイムアウト

5 ～ 180 ～ 300 ビョウ、シナイ

動作モード自動切り替えを設定している場合、プリンタは、データを受信するとコントロールコマンドを認識して、動作モードを切り替えてプリントを開始し、データの終了を認識すると動作モードを終了します。この処理を「ジョブ」といいます。

プリンタ側ではジョブが終了しないと、次に違う種類のコントロールコマンドのデータがきても動作モード自動切り替えができません。このような場合に本項目でタイマーを設定しておくと、データが入力されなくなってから設定時間が経過したときに自動的にジョブを終了することができます。

また、アプリケーションソフトから排紙コマンドが送られてこないために、プリンタ内にデータが残ったままの状態のときも、本項目を設定しておくと、自動的に排紙することができます。

設定値で指定した時間が経過すると、自動的にジョブを終了します。また、「シナイ」に設定した場合は自動ジョブ終了の機能を使いません。

重要　自動ジョブ終了を設定した場合、パソコン側の処理に時間がかかると、データの途中でジョブが終了して正しいプリント結果が得られないことがあります。その場合は、タイムアウトの設定時間を調節してください。

メモ　オフライン状態のときは、自動ジョブ終了は行われません。

標準ネットワーク

■ TCP/IP

TCP/IP	**ツカウ**
IP モード	**シュドウ**、ジドウ
プロトコル	
DHCP	**オフ**、オン
BOOTP	**オフ**、オン
RARP	**オフ**、オン
アドレス *	
IP アドレス	0.0.0.0
サブネットマスク	0.0.0.0
ゲートウェイアドレス	0.0.0.0

* 「プロトコル」は「IP モード」が「ジドウ」に、「アドレス」は「IP モード」が「シュドウ」に設定されている場合にのみ表示されます。
* 「IP モード」を「ジドウ」にすると、「プロトコル（「DHCP」「BOOTP」「RARP」）」は「オン」になります。

本プリンタに内蔵されているネットワークインタフェースのTCP/IP設定を行います。本項目では、TCP/IP の IP アドレスの取得方法、IP アドレス自動取得のプロトコル、アドレス（IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス）の設定ができます。

重要　本項目で設定値を設定したあと、必ず「標準ネットワーク」の「設定登録」（→ P.2-22）で登録操作を行ってください。登録操作を行わないと設定した値が有効になりませんので、気を付けてください。

メモ
- 「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」の数値を入力するには、[◀] または [▶] を押して、入力したいアドレスの各フィールド（ピリオドで区切られた 3 桁分の領域）にカーソルを移動し、[▼] を押します。フィールド内の数値が点滅し、数値を入力できるようになります。[▶] を押すと数値が増え、[◀] を押すと数値が減少します。目的の数値が表示されたら、[▼] を押して確定します。以上の操作を繰り返して、各フィールドの数値を入力します。
- 設定内容については、ネットワークガイド「第 2 章 TCP/IP ネットワークで使用するには（Windows/UNIX）」を参照してください。

■ NetWare

NetWare...................	**ツカワナイ**、ツカウ
フレームタイプ	**Ethernet 802.2**、Ethernet 802.3、Ethernet SNAP、ジドウ ケンシュツ、Ethernet 2
プリント サービス	**NDS Pserver**、NPrinter、BinderyPServer、Rprinter

本プリンタに内蔵されているネットワークインタフェースのNetWare設定を行います。

「NetWare」は、NetWare プロトコルを使用するかどうかを設定します。「フレームタイプ」では NetWare で使用するフレームタイプを、「プリントサービス」ではNetWareで使用するプリントサービスを選択します。

*「フレームタイプ」および「プリントサービス」は「NetWare」が「ツカウ」に設定されている場合にのみ表示されます。

■ AppleTalk

ツカワナイ、ツカウ

AppleTalkプロトコルを使用するかどうかを設定します。

■ Ethernet ドライバ

ジドウ ケンシュツ	**オン**、オフ
ツウシン ホウシキ	**ハン2ジュウ**、ゼン2ジュウ
Ethernet シュルイ	**10 Base-T**、100 Base-TX
スパニングツリー...................	**タイオウ　シナイ**、タイオウ　スル
MAC アドレス.......................	（数値）

Ethernetに関する設定を行います。

「ジドウ ケンシュツ」は、通信速度および通信方式を自動検出するかどうかを設定します。「ツウシン ホウシキ」では、転送モードを全二重、半二重から選択し、「Ethernet シュルイ」では、通信速度を選択します。

「スパニングツリー」では、ハブのスパニングツリー機能に対応するかどうかを設定します。「MACアドレス」は、本ネットワークインタフェースのMACアドレスを表示します。

*「ツウシン ホウシキ」および「Ethernet シュルイ」は「ジドウ ケンシュツ」が「オフ」に設定されている場合にのみ表示されます。

■ 設定登録

ー

標準ネットワークの設定を変更した場合に、変更した設定値を登録します。

「ヒョウジュン　ネットワーク」を選択したあと、次の階層で「セッテイ　トウロク」を選択すると、「ジッコウ　シマスカ？」という確認のメッセージが表示されます。ここで［実行］を押すと登録が行われ、その後自動的にプリンタがハードリセットされます。［実行］を押さずに［オンライン］を押すと、登録を行わずに通常のプリントができる状態に戻ります。

■ ネットワーク設定初期化

ー

初期化を行うと、標準ネットワークの設定内容を工場出荷時の状態に戻すことができます。

「ヒョウジュン　ネットワーク」を選択したあと、次の階層で「ネットワークセッテイショキカ」を選択すると、「ジッコウ　シマスカ？」という確認のメッセージが表示されます。ここで［実行］を押すと初期化が行われ、その後自動的にプリンタがハードリセットされます。［実行］を押さずに［オンライン］を押すと、初期化を行わずに通常のプリントができる状態に戻ります。

コネクション認識

スル、シナイ

「標準ネットワーク」を使用してプリントした場合に、正しいプリント結果が得られないこと（文字化けやオーバレイプリントが正しくできないなど）があります。そのような場合に、本項目を「シナイ」に設定してください。

重要　本項目の設定を変更した場合は、設定を有効にするために、電源を入れなおすかハードリセット操作を行ってください。

動作モードグループの設定項目

動作モードグループでは、エミュレーションの固定や優先などプリンタの動作モードについて設定できます。

動作モード選択

ジドウ　センタク、LIPS、ESC/P 、I5577、HP-GL、HEX-DUMP、LIPS-DUMP

動作モード選択では、本プリンタが動作するモードを設定することができます。パソコンから送信されたデータによって自動的に動作モードを切り替えるか、LIPS モードや ESC/P、I5577、HP-GL などのエミュレーションモードに動作モードを固定して本プリンタを使用するかを設定できます。

また、データを文字や図形に変換せずに、16 進コードでプリントする「HEX-DUMP」や、LIPS のコントロールコマンドの状態でプリントする「LIPS-DUMP」でプリントすることもできます。

「ジドウ　センタク」：（自動切り替えモード）

パソコンから送信されたデータが、LIPS コマンド、ESC/P や I5577、HP-GL などのエミュレーションコマンドのいずれを使用しているのかを自動的に判別して、動作モードを切り替えます。アプリケーションソフトからプリントする場合、通常はこのモードでお使いください。

工場出荷時は、「ジドウ　センタク」が設定されています。

メモ　工場出荷時の状態では、すべてのモードを対象に自動切り替えを行いますが、自動切り替えの対象となるモードを限定することもできます。（→自動切り替え：P.2-26）

「LIPS」：（LIPS モード）

動作モードを LIPS モードに固定します。

アプリケーションソフトが使用するコントロールコマンドが LIPS に限られる場合や、自動切り替えでうまく LIPS モードに切り替わらない場合にこのモードにします。

「ESC/P」：（ESC/P エミュレーションモード）

動作モードを ESC/P エミュレーションモードに固定します。

アプリケーションソフトが使用するコントロールコマンドが ESC/P に限られる場合や、自動切り替えでうまく ESC/P エミュレーションモードに切り替わらない場合にこのモードにします。

「I5577」：（I5577 エミュレーションモード）

動作モードを I5577 エミュレーションモードに固定します。

アプリケーションソフトが使用するコントロールコマンドが I5577 に限られる場合や、自動切り替えでうまく I5577 エミュレーションモードに切り替わらない場合にこのモードにします。

「HP-GL」：（HP-GL エミュレーションモード）

動作モードを HP-GL エミュレーションモードに固定します。

アプリケーションソフトが使用するコントロールコマンドが HP-GL に限られる場合や、自動切り替えでうまく HP-GL エミュレーションモードに切り替わらない場合にこのモードにします。

「HEX-DUMP」：（ヘキサダンプモード）

パソコンから送信されたデータを図形や文字に変換せずに 16 進コードでプリントします。パソコンからの出力内容を検証する場合などにこのモードにします。

ヘキサダンプリストの見かたについては、「ヘキサダンプリスト」（→ P.5-7）を参照してください。

「LIPS-DUMP」：（LIPS ダンプモード）

パソコンから送信されたデータを図形や文字に変換せずに LIPS のコントロールコマンドの形式でプリントします。パソコンからの出力内容を検証する場合などにこのモードにします。

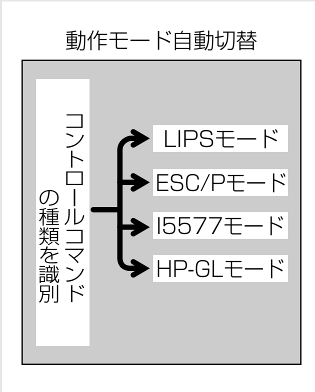
LIPS ダンプリストの見かたについては、「LIPS ダンプリスト」（→ P.5-8）を参照してください。

●動作モードの自動切り替えについて

アプリケーションソフトのプリンタ選択画面で、常に特定のプリンタ名しか選択しない（特定のコントロールコマンドしか使わない）場合以外は、動作モードは自動切り替えに設定しておくと便利です。

自動切り替えに設定した場合は、受信したデータの順にコントロールコマンドの種類を認識して自動的に動作モードを切り替えてプリントします。

自動切り替えで正しく動作モードを切り替えたいときは、「タイムアウト」（→P.2-20）を設定しておく必要があります。ジョブタイムアウトは、データが入力されなくなってから一定時間以上たつと、それまで動作していた動作モードを終了し、次の動作モードに切り替われる状態にする機能です。工場出荷時は、データが入力されなくなってから 180 秒たつと、動作モードを終了するように設定されています。



自動切り替え

LIPS........................... **ツカウ**、ツカワナイ
ESC/P...................... **ツカウ**、ツカワナイ
I5577....................... **ツカウ**、ツカワナイ
HP-GL....................... **ツカウ**、ツカワナイ

動作モード自動切り替えが設定されている場合の、自動切り替えの対象となる動作モードを設定します。LIPS エミュレーション、ESC/P エミュレーション、I5577 エミュレーション、HP-GL エミュレーションの各モードについて設定します。

「ツカウ」に設定すると、そのモードを自動切り替えの対象とします。「ツカワナイ」に設定すると、そのモードを自動切り替えの対象としません。

メモ
- 動作モード自動切り替えは、「動作モード選択」（→ P.2-24）で設定します。
- 本項目で、すべてのモードを自動切り替えの対象としない設定にしたときに、動作モード自動切り替えが設定された場合は、優先エミュレーションメニューで設定されたモードで動作します。

優先エミュレーション

ESC/P、I5577、HP-GL、ナシ、LIPS

動作モードの自動切り替えを設定した状態で、本プリンタがコントロールコマンドを識別できなかった場合に、優先的に切り替える「優先エミュレーション」を設定しておくことができます。

「ESC/P」

ESC/P エミュレーションモードを優先エミュレーションにします。

工場出荷時は、「ESC/P」に設定されています。

「I5577」

I5577 モードを優先エミュレーションにします。

「HP-GL」

HP-GL モードを優先エミュレーションにします。

「ナシ」

優先エミュレーションを設定しません。

コントロールコマンドを識別できなかった場合は、以前の動作モードで引き続き処理をします。

「LIPS」

LIPS モードを優先エミュレーションにします。

LIPS 専用セットアップメニューの設定項目

3

CHAPTER

この章では、LIPS モードに固有の LIPS 専用セットアップメニューで設定できる内容について説明しています。

LIPS 専用セットアップメニュー 設定項目一覧

■ 表の見かた

• 太字で示されている設定値は、工場出荷時の値です。

設定項目	設定値	参照ページ
拡大／縮小	**シナイ**、→ A3、→ B4、→ A4、→ B5、→ A5、→ B6、→ハガキ、→ 4 メン　ハガキ、→ オウフク　ハガキ、→リーガル、→レター	P.3-3
複数ページ印刷	**シナイ**、2 ページ（ヒダリ）、2 ページ（ミギ）、4 ページ（ヨコ - ヒダリ）、4 ページ（ヨコ - ミギ）、4 ページ（タテ - ヒダリ）、4 ページ（タテ - ミギ）	P.3-3
複数ページ余白	**パターン 1**、パターン 2	P.3-5
オーバレイ 1 ／ 2	**シナイ**、0 ～ 32767	P.3-6
カラーオーバレイ	**シナイ**、スル	P.3-7
スタートアップマクロ	0 ～ **30** ～ 32767	P.3-7
漢字コード	**JIS**、シフト JIS、EUC、DEC	P.3-8
文字サイズ	8 ポイント、**10 ポイント**、12 ポイント	P.3-9
漢字書体	**ミンチョウ**、ゴシック	P.3-9
ANK 書体	**ミンチョウ**、ゴシック、ラインプリンタ	P.3-9
漢字グラフィックセット	**JIS90**、JIS78	P.3-10
行数	**6LPI**、8LPI、10 ～ 99	P.3-10
桁数	**ジドウ**、10CPI、12CPI、15CPI、10 ～ 200	P.3-10
自動改ページ	**スル**、シナイ	P.3-11
自動改行	**スル**、シナイ	P.3-11
CR 機能	**CR ノミ**、CR+LF	P.3-11
LF 機能	**LF ノミ**、LF+CR	P.3-11
網かけ解像度	**クイック**、ファイン	P.3-12
ジョブタイムアウト	**シナイ**、スル	P.3-12
白紙節約	**スル**、シナイ	P.3-12

LIPS 専用セットアップメニューの設定項目

LIPS 専用セットアップメニューでは、拡大／縮小プリントや複数ページ印刷などについて設定できます。

拡大／縮小

シナイ、→ A3、→ B4、→ A4、→ B5、→ A5、→ B6、→ハガキ、→ 4 メン ハガキ、→オウフク　ハガキ、→リーガル、→レター

拡大または縮小プリントの設定をします。

アプリケーションソフトで作成したデータサイズと、設定値で指定した出力用紙サイズから、自動的に倍率を計算し、拡大／縮小してプリントします。

メモ

- アプリケーションソフトで作成するデータのサイズが定形サイズ（A4、B5 など）でない場合は、正しく拡大／縮小されないことがあります。
- 拡大／縮小の処理は、データの左上端を基点として処理します。
- 拡大／縮小でプリントすると、線の太さにムラが生じたり、細い線が消えたりすることがあります。
- アプリケーションソフトからのコマンドの内容によっては、正しく拡大／縮小してプリントされないことがあります。
- 拡大／縮小率が 25 ～ 200%の範囲を超える場合は、拡大／縮小は行われず等倍でプリントされます。この場合正しいプリント結果にはなりません。

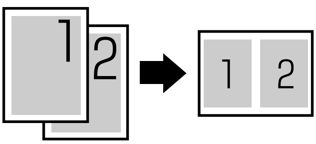
複数ページ印刷

シナイ、2 ページ（ヒダリ）、2 ページ（ミギ）、4 ページ（ヨコ - ヒダリ）、4 ページ（ヨコ - ミギ）、4 ページ（タテ - ヒダリ）、4 ページ（タテ - ミギ）

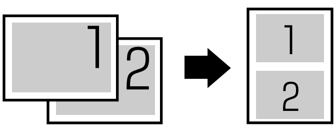
アプリケーションソフト側で作成したデータを、2 ページ分または 4 ページ分を並べて 1 ページにプリントできます。

「2 ページ（ヒダリ）」に設定すると、2 ページ分のデータを左または上から並べてプリントします。

用紙を縦に使ってプリントする場合

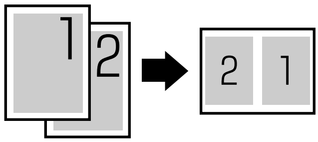


用紙を横に使ってプリントする場合

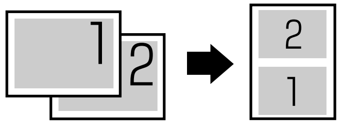


「2 ページ（ミギ）」に設定すると、2 ページ分のデータを右または下から並べてプリントします。

用紙を縦に使ってプリントする場合

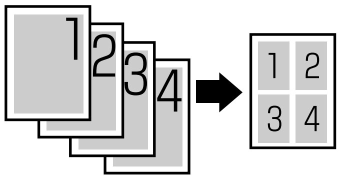


用紙を横に使ってプリントする場合

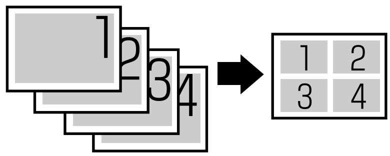


「4 ページ（ヨコーヒダリ）」に設定すると、4 ページ分のデータを、左上から横方向に並べてプリントします。

用紙を縦に使ってプリントする場合

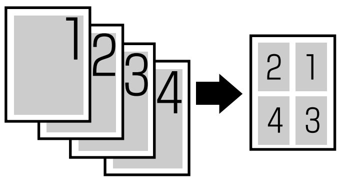


用紙を横に使ってプリントする場合

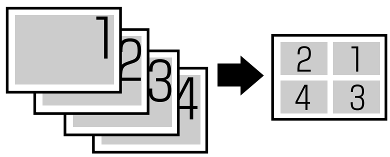


「4 ページ（ヨコーミギ）」に設定すると、4 ページ分のデータを、右上から横方向に並べてプリントします。

用紙を縦に使ってプリントする場合

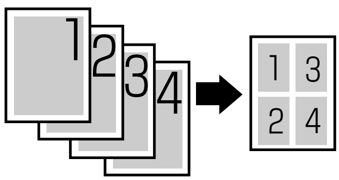


用紙を横に使ってプリントする場合

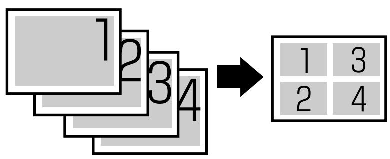


「4 ページ（タテーヒダリ）」に設定すると、4 ページ分のデータを、左上から縦方向に並べてプリントします。

用紙を縦に使ってプリントする場合

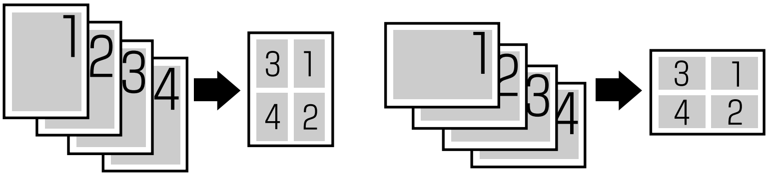


用紙を横に使ってプリントする場合



「4 ページ（タテーミギ）」に設定すると、4 ページ分のデータを、右上から縦方向に並べてプリントします。

用紙を縦に使ってプリントする場合　　用紙を横に使ってプリントする場合



メモ

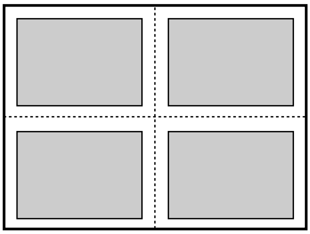
- 異なるサイズのページデータを並べて 1 ページにプリントすることはできません。
- 拡大／縮小と複数ページ印刷を同時に設定し縮小率が　25%より小さくなる場合、複数ページ印刷は行われず正しいプリント結果にはなりません。

複数ページ余白

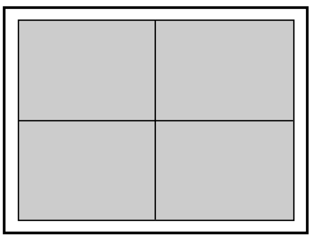
パターン 1、パターン 2

「複数ページ印刷」の機能を使って 2 ページ分または 4 ページ分を並べてプリントする場合の、余白のとりかたを設定します。

「パターン　1」に設定すると、各ページが接する部分に余白をつけてレイアウトします。



「パターン　2」に設定すると、各ページが接する部分に余白をつけずにレイアウトします。



メモ

- 「パターン 1」と「パターン 2」とでは余白のとりかたが違うため、画像の縮小率が異なります。「パターン 1」よりも「パターン 2」のほうが若干画像が大きくなります。
- 「パターン　2」に設定した場合でも、用紙の長辺と短辺の比率によっては、余白がつくことがあります。

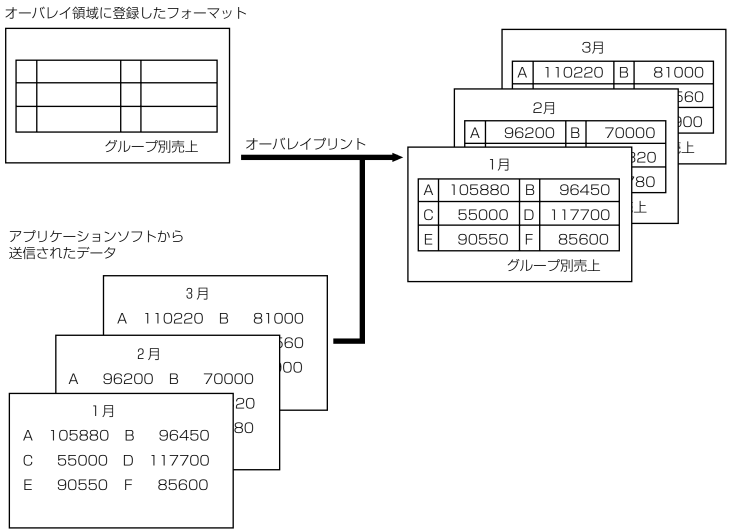
オーバレイ 1 ／オーバレイ 2

シナイ、0 ～ 32767

オーバレイプリントを行うかどうかを設定します。オーバレイプリントを行う場合は、オーバレイプリントで使用するフォーマットデータの番号を指定します。

オーバレイプリントとは、各ページに共通するタイトルや表組みなどのフォーマットを、あらかじめプリンタのオーバレイ領域に登録し、後から別のデータを重ねてプリントする機能です。オーバレイプリントを行うと、各ページ共通のデータを、ページごとにアプリケーションソフト側から送る必要がないため、効率良くプリントすることができます。

オーバレイ領域には、1 ページ分のフォーマットを最大で 32,768 種類登録することができます。フォーマットの作成や登録は、アプリケーションソフト側から LIPS のコントロールコマンドで行います。登録の際にはフォーマットに 0 ～ 32767 の番号をつけて登録します。本項目では、オーバレイ 1 あるいはオーバレイ2として、どの番号のフォーマットを選択するかという設定だけを行います。



メモ

- オーバレイの内容は、電源をオフにするか、ハードリセット操作を行うと削除されます。
- オーバレイ領域に登録したフォーマットデータの内容や番号、サイズは、LIPS 専用ユーティリティの「オーバレイプリント」、「オーバレイリスト」で確認することができます（→ P.4-6）。

カラーオーバレイ

シナイ、スル

オーバレイプリントのモノクロのフォーマットを登録する際に、モノクロデータをカラーモードで使用可能にするかどうかを設定します。本項目では、モノクロのフォーマットをカラー化するかどうかを設定するだけで、登録そのものは行いません。フォーマットの作成や登録は、アプリケーションソフト側から LIPS のコントロールコマンドで行います。また、オーバレイプリントを行うかどうかは、「オーバレイ 1 ／オーバレイ 2」（➞ P.3-6）で設定します。

「シナイ」に設定すると、オーバレイプリントのモノクロのフォーマットをカラーデータ化しません。

「スル」に設定すると、オーバレイプリントのモノクロのフォーマットをカラーデータ化します。

メモ　本項目は、「カラーモード」（➞ P.2-18）を「カラー」に設定してあるときのみ有効です。

スタートアップマクロ

0 ～ **30** ～ 32767

スタートアップマクロ機能を使用するかどうかを設定します。使用しない場合は「0」を、使用する場合は実行したいマクロ番号を指定します。

スタートアップマクロ機能は、あらかじめパソコン側で作成した LIPS のコントロールコマンドのプログラムを、プリンタのマクロ領域に登録しておき、リセットコマンド（ハードリセット、ソフトリセット、パラメータリセット）で実行するようにする機能です。

マクロ領域には、最大で 1 ～ 32,767 番までの 32,767 種類のプログラムを登録することができます。登録は、アプリケーションソフト側から LIPS のコントロールコマンドで行います。プリンタ側では、本項目で実行したいマクロの番号の選択だけを行います。選択した番号のマクロはリセットを行うたびに実行されます。

メモ　登録したマクロの番号やサイズなどは、LIPS 専用ユーティリティの「マクロリスト」で確認することができます（➞ P.4-6）。

漢字コード

JIS、シフト JIS、EUC、DEC

パソコンで使用している漢字コード体系に応じて、漢字コードを設定します。通常は「JIS」に設定しておきますが、次のような場合に「JIS」以外に設定します。

- アプリケーションソフトを使わず、MS-DOS のテキストデータをそのままプリントするときには「シフト JIS」を設定します。
- UNIX を OS とするワークステーションやパソコンを使用するときには「EUC」（Extended Unix Code：UNIX 拡張コード）を設定します。
- DEC漢字コードを採用しているワークステーションを使用するときには「DEC」（DEC コード）を設定します。

各漢字コードの文字セットは、次のように G0 〜 G3 の割り当てテーブルに割り当てられます。

	シフトJIS	JIS	EUC	DEC
G0	半角英数字	半角英数字	半角英数字	半角英数字
G1	半角カナ	半角カナ	全角漢字	半角カナ
G2	全角漢字	全角漢字	半角カナ	全角漢字
G3	漢字縮小	漢字縮小	全角漢字	全角漢字

GL	G0	G0	G0	G0
GR	G1	G1	G1	G3
ペア	G0~G1	G0~G1	解除	解除

重要
- 「シフト JIS」に設定した場合は、LIPS の C1 制御命令は使用できなくなりますが、ビット長を 7 ビット形式で送信すれば、LIPS のコマンドとして動作します。
- 本項目で漢字コードを設定するということは、漢字コード体系に応じて文字セットを割り当てテーブルに割り当てるということです。JIS で規定されていない拡張文字などはプリントされません。
上記以外の漢字コードを使用する場合は、アプリケーションソフト側で文字セットを割り当ててください。

メモ
- 指定された文字セットが存在しない場合は、近い属性の文字セットを使用してプリントします。
- JIS 漢字コードには「新 JIS」と「旧 JIS」があります。新 JIS と旧 JIS の切り替えは、「漢字グラフィックセット」（→ P.3-10）で設定します。
- UNIXではEUC を採用していますが、中にはOSのデバイスドライバがJIS 漢字コードなどに変換するものもあります。詳しくは、パソコンの操作説明書を参照してください。

文字サイズ

8 ポイント、**10 ポイント**、12 ポイント

印字する文字の大きさをポイント数で設定します。

1 ポイントは約 0.35 mm（1/72"）です。

コントロールコマンドで LIPS III または LIPS IV を使用しているときと、LIPS II^{+}を使用しているときとでは同じ設定値でも、実際にプリントされる大きさが次のように異なります。

「10 ポイント」：LIPS III ／ IV ＝ 10 ポイント　LIPS II^{+}＝ 9.6 ポイント
「12 ポイント」：LIPS III ／ IV ＝ 12 ポイント　LIPS II^{+}＝ 12 ポイント
「8 ポイント」：LIPS III ／ IV ＝ 8 ポイント　LIPS II^{+}＝ 7.2 ポイント

設定値	LIPS III／IV	LIPS II^{+}
8ポイント	8　文字サイズ	7.2　文字サイズ
10ポイント	10　文字サイズ	9.6　文字サイズ
12ポイント	12　文字サイズ	12　文字サイズ

メモ　LIPS II^{+}のときのポイント数（7.2、9.6）はディスプレイに表示されません。

漢字書体

ミンチョウ、ゴシック

漢字やひらがななどの全角文字の書体を設定します。

「ミンチョウ」	「ゴシック」
明朝体	ゴシック体

ANK 書体

ミンチョウ、ゴシック、ラインプリンタ

半角英数字や半角カナなどの ANK 文字の書体を設定します。

ANK とは、Alphabet、Numeric、Kana の略です。

ミンチョウ	123　ABC　ﾐﾝﾁｮｳﾀｲ
ゴシック	123　ABC　ｺﾞｼｯｸﾀｲ
ラインプリンタ	123　ABC　ﾗｲﾝﾌﾟﾘﾝﾀ

漢字グラフィックセット

JIS90、JIS78

「漢字コード」（→ P.3-8）の種類で「JIS」を選択した場合に使用する漢字グラフィックセットを設定します。

JIS 漢字コードには「新 JIS（JIS90）」と「旧 JIS（JIS78）」があります。新JISコードは、旧JISコードに特殊記号、罫線、漢字などを追加、変更したものです。

メモ

- グラフィックセットとは、パソコンからのコードに対して、どの文字を割り当てるかという取り決めです。それを示したものがコード表です。
- 新 JIS と旧 JIS の漢字コード表は付属の CD-ROM に収められています。

3

LIPS専用セットアップメニューの設定項目

行数

6LPI、8LPI、10 ～ 99

1インチまたは1ページにプリントする行数を設定します。

LPI は Line Per Inch の略で、1インチあたりの行数の単位を表します。

「6LPI」に設定すると、1インチに 6 行プリントします。
「8LPI」に設定すると、1インチに 8 行プリントします。
「10 ～ 99」に設定すると、1ページにプリントする行数を 10 ～ 99 行の範囲で設定します。「10」を選択してから［►］を押すと行数が増え、［◄］を押すと行数が減ります。

桁数

ジドウ、10CPI、12CPI、15CPI、10 ～ 200

1 インチまたは 1 行にプリントする文字数を設定します。

CPI は、Characters Per Inch の略で、1 インチあたりの文字数の単位を表します。

「ジドウ」に設定すると、現在選択しているフォントに応じた文字数でプリントします。

「10CPI」に設定すると、1 インチに 10 桁プリントします。
「12CPI」に設定すると、1 インチに 12 桁プリントします。
「15CPI」に設定すると、1 インチに 15 桁プリントします。
「10 ～200」に設定すると、1 行にプリントする文字数を 10 ～200 の範囲で設定します。「10」を選択してから［►］を押すと桁数が増え、［◄］を押すと桁数が減ります。

自動改ページ

スル、シナイ

印字位置が有効印字領域の下端を超えようとしたとき、改ページコード（FF）を受信しなくても、自動的に改ページしてプリントするかどうかを設定します。

「シナイ」に設定すると、パソコンから改ページコード（FF）が送られるまで印字位置を変更しません。

自動改行

スル、シナイ

印字位置が右マージンまたは有効印字領域の右端を超えようとしたとき、復帰コード（CR）や改行コード（LF）を受信しなくても、自動的に改行してプリントするかどうかを設定します。

「シナイ」に設定すると、パソコンから復帰コード（CR）、改行コード（LF）が送られるまで印字位置を変更しません。

CR 機能

CR ノミ、CR+LF

復帰コード（CR）を受信したときの、印字位置の移動のしかたを設定します。

「CR ノミ」に設定すると、復帰コード（CR）を受信すると、印字位置をその行の第一文字目（左マージン）に移動します。

「CR ＋ LF」に設定すると、復帰コード（CR）を受信すると、印字位置を次の行の第一文字目に移動します。

LF 機能

LF ノミ、LF+CR

改行コード（LF）を受信したときの、印字位置の移動のしかたを設定します。

「LF ノミ」に設定すると、改行コード（LF）を受信すると、印字位置を次の行に移動します。桁位置はそのままです。

「LF ＋ CR」に設定すると、改行コード（LF）を受信すると、印字位置を次の行の第一文字目に移動します。

網かけ解像度

クイック、ファイン

ファインモードでプリントするときの、網かけや飾り罫線のパターンの解像度を設定します。

「クイック」に設定すると、300 dpi 用にデザインされたパターンを 2 倍に拡大して使用します。

「ファイン」に設定すると、600 dpi 用にデザインされたパターンを使用します。「クイック」よりも高精度でプリントできます。

メモ　データの量や種類によっては、処理に必要なメモリが不足して、ファインモードでプリントされない場合があります。その場合は、本項目を「クイック」に設定していた場合よりも、「ファイン」に設定していた場合のほうが、印字の精度が低下することがあります。

ジョブタイムアウト

シナイ、スル

共通セットアップメニューの「タイムアウト」（→ P.2-20）の設定を有効にするかどうかを設定します。

重要　共通セットアップメニューの「タイムアウト」（→ P.2-20）を「シナイ」以外に設定してください。なるべく工場出荷時の状態の「180 ビョウ」に設定しておくことをおすすめします。

メモ　LIPS 対応のアプリケーションソフトから ESC/P などの他のエミュレーションモードへの自動切り替えがうまく行われない場合に、本項目を「スル」に設定すると、タイムアウトで LIPS モードのジョブを終了して自動切り替えが行われるようになります。

白紙節約

スル、シナイ

アプリケーションソフトから送られた改ページコード（FF）と改ページコードの間に印字するデータがない場合、そのページを白紙で排出するかどうかを設定します。

「ツカウ」に設定すると、白紙を排出しません。「ツカワナイ」に設定すると、白紙を排出します。

この機能を使用すると、白紙が排出されることがなくなり、用紙を節約することができます。

セットアップ以外のメニューの設定項目

4
CHAPTER

この章では、セットアップメニュー以外のメニューで設定できる内容について説明しています。

セットアップ以外のメニューの設定項目一覧

■ 表の見かた

- 「*」印の付いている項目や設定値は、オプション品の有無で表示されるときと表示されないときがあります。
- 「★」印の付いている項目や設定値は、BIJ2350のみ表示されます。
- 「★2」印の付いている項目や設定値は、BIJ1350Dのみ表示されます。
- 太字で表示されている項目は、工場出荷時の値です。

■ ユーティリティメニュー

設定項目	設定値	参照ページ
インク　ザンリョウ	–	P.4-5
ステータスプリント	–	P.4-5
LIPS ユーティリティ	ステータスプリント、フォントリスト、オーバーレイリスト、マクロリスト、フォームリスト、オーバーレイプリント、カラーサンプル	P.4-5
ESC/P ユーティリティ	ステータスプリント	P.4-6
I5577 ユーティリティ	ステータスプリント、オーバレイプリント	P.4-6
HP-GL ユーティリティ	ステータスプリント、サンプルプリント	P.4-6
ヒョウジュン N/W プリント	–	P.4-7
ノズルチェックプリント	–	P.4-7
ヘッド　クリーニング A	–	P.4-7
ヘッド　クリーニング B	–	P.4-7
インク充填	–	P.4-7
本体輸送	–	P.4-7
ヘッド交換	–	P.4-7
ローラークリーニング	フィーダ、カセット 1、カセット 2*、カセット 3*、リョウメンユニット★2	P.4-8
印字調整グループ		
ヘッド調整	パターン　インサツ：チョウセイチ　セッテイ A～H	P.4-8
つなぎ調整	パターン　インサツ：チョウセイチ　セッテイ I	P.4-8
全体送り調整	パターン　インサツ：チョウセイチ　セッテイ	P.4-8

用紙別送り調整	フツウシ：パターン　インサツA、パターン　インサツB、チョウセイチ　セッテイ コートシ：パターン　インサツA、パターン　インサツB、チョウセイチ　セッテイ コウソクカンソウ OHP：パターン　インサツA、パターン　インサツB、チョウセイチ　セッテイ ハガキ：チョウセイチ　セッテイ IJ カンセイハガキ：チョウセイチ　セッテイ スペシャル１：パターン　インサツA、パターン　インサツB、チョウセイチ　セッテイ	P.4-9
キャリブレーション	パターン　インサツ、チョウセイチ　セッテイ	P.4-9
両面待ち時間（BIJ1350D のみ表示されます）	タイショウ　ヨウシ　サイズ：**A4**、レター、B5-JIS、B5-ISO、パターン　インサツ、チョウセイチ　セッテイ	P.4-9
印刷履歴リスト	−	P.4-9

■ リセットメニュー

設定項目	設定値	参照ページ
ソフトリセット／ハードリセット	−	P.4-10
排出	−	P.4-11

■ 用紙設定メニュー

設定項目	設定値	参照ページ
給紙モード	**ジドウ**、カセット 1、カセット 2*、カセット 3*、フィーダ	P.4-12
フィーダ用紙サイズ	**A4**、B4 ★、A3 ★、A3 ノビ★、A3 フルブリード★、レター、リーガル、レジャー（11 × 17）★、エグゼクティブ、フリー、ユーザペーパー、ハガキ、A5、B5-JIS、B5-ISO	P.4-12
フィーダ用紙タイプ	**フツウシ**、コートシ、コウソクカンソウ OHP、ハガキ、IJ カンセイハガキ、スペシャル 1、フリー	P.4-13
カセット 1 サイズ（BIJ1350/1350D のみ表示されます）	**A4**, レター、リーガル、エグゼクティブ、A5、B5-JIS	P.4-13
カセット 2 サイズ *（BIJ1350/1350D のみ表示されます）	**A4**、レター	P.4-14

カセット 3 サイズ * **(BIJ1350/1350D のみ表示されます)**	**A4**, レター	P.4-14
両面印刷 **(BIJ1350D のみ表示されます)**	**シナイ**、スル	P.4-14

ユーティリティメニューの設定項目

ユーティリティメニューでは、プリンタ内部の状態や、搭載されているフォントなどの情報をプリントすることができます。

メモ
- 共通ステータスプリント、共通テストプリント、標準 N/W プリントの出力サンプルについては、「動作モード共通のリスト」（→ P.5-10）を参照してください。LIPS のステータスプリントとフォントリスト、ESC/P のステータスプリントの出力サンプルについては、「動作モード専用のリスト」（→ P.5-12）を参照してください。
- 各ステータスプリントおよびリストは必ず A4 サイズの用紙にプリントしてください。

インク残量

－

各インクの残量が操作パネルのディスプレイに0%から100%まで20%きざみの 6 段階でグラフィック表示されます。インク残量検知機能をオフにした場合、インクの残量は「？」で表示されます。

ステータスプリント（共通ステータスプリント）

－

搭載しているメモリ（RAM）の容量や、共通セットアップメニューで設定した内容などがプリントされます。動作モードに関係なく選択できます。

LIPS ユーティリティ（LIPS 専用ユーティリティ）

ステータスプリント、フォントリスト、オーバレイリスト、マクロリスト、フォームリスト、オーバレイプリント、カラーサンプル

LIPS モードでの本体の内部情報をプリントします。

「ステータスプリント」

共通ステータスプリントの内容に、LIPS 専用セットアップメニューで設定した内容を加えてプリントされます。

「フォントリスト」

LIPS モードで使用できるフォントの一覧がプリントされます。

「オーバレイリスト」

オーバレイ領域に登録されているフォーマットデータの番号とサイズを一覧にしてプリントします。登録されているフォーマットデータがない場合は、何もプリントされません。

「マクロリスト」

マクロ領域に登録されているマクロの番号とサイズ、マクロが保存されている場所（RAM など）を一覧にしてプリントします。登録されているマクロがない場合は、何もプリントされません。

「フォームリスト」

フォーム領域に登録されているフォームデータの名称、保存されている場所（RAM）、登録サイズなどを一覧にしてプリントします。登録されているフォームデータがない場合は、何もプリントされません。

「オーバレイプリント」

オーバレイ領域に登録されているフォーマットデータのうち、LIPS 専用セットアップメニューのオーバレイ 1、2 に設定されている番号のオーバレイの内容がプリントされます。オーバレイ 1、2 ともに設定されている場合は、両方の内容がプリントされます。設定されていない場合は何もプリントされません。

「カラーサンプル」

LIPS トランスレータで使用できるカラー印字サンプルとして内蔵されているサンプルをプリントします。印字サンプルには、カラーテーブル、代表的なカラーパターンのサンプル、およびグレースケールがあります。

ESC/P ユーティリティ（ESC/P 専用ユーティリティ）

ステータスプリント

ESC/P ユーザーズガイドをお読みください。

I5577 ユーティリティ（I5577 専用ユーティリティ）

ステータスプリント、オーバレイプリント

I5577 ユーザーズガイドをお読みください。

HP-GL ユーティリティ（HP-GL 専用ユーティリティ）

ステータスプリント、サンプルプリント

HP-GL ユーザーズガイドをお読みください。

標準 N/W プリント

ー

本プリンタに内蔵されているプリントサーバのバージョン、設定内容などがプリントされます。

ノズルチェックプリント

ー

ノズルチェックパターンを印刷します。

ヘッド　クリーニング A

ー

印刷がかすれた場合やゴミなどが付いた場合に行います。インクの消費量が一番少ないクリーニング方法です。

ヘッド　クリーニング B

ー

インクが全く出ない場合やヘッド　クリーニングAを行っても改善されない場合に行います。

インク充填

ー

プリンタを長期間使わなかった場合や、ヘッド　クリーニング　B　を行っても改善されない場合に行います。インクの消費量が一番多いクリーニング方法です。

本体輸送

ー

プリンタ内のインクを抜いて、輸送ができる状態にします。

ヘッド交換

ー

プリントヘッドの交換作業に必要な処理を行います。

ローラークリーニング

フィーダ
カセット 1
カセット 2[*1]
カセット 3[*2]
リョウメン　ユニット[*2]
タイショウ　ヨウシ　サイズ : A4、レター、B5-JIS、B5-ISO
クリーニング

*1 「カセット2」、「カセット 3」は。オプションのペーパーフィードユニットが装着されている場合にのみ表示されます (カセット 3 は BIJ1350/1350D のみ)

*2 「リョウメン　ユニット」は、BIJ1350D のみで表示されます。

給紙ローラのクリーニングを行います。

「リョウメン　ユニット」を選択した場合は、クリーニングを行う対象用紙サイズを選択してからクリーニングを実行します。

4

セットアップ以外のメニューの設定項目

印字調整グループ

■ ヘッド調整

パターン　インサツ、チョウセイチ　セッテイ A、チョウセイチ　セッテイ B、チョウセイチ　セッテイ C、チョウセイチ　セッテイ D、チョウセイチ　セッテイ E、チョウセイチ　セッテイ F、チョウセイチ　セッテイ G、チョウセイチ　セッテイ H

プリントヘッドの位置調整を行うためのメニューです。調整用のパターンを印刷し、A ～ H 項目毎に調整値を設定します。

■ つなぎ調整

パターン　インサツ、チョウセイチ　セッテイ I

印字のつなぎ目調整を行うためのメニューです。調整用のパターンを印刷し、調整値を設定します。

■ 全体送り調整

パターン　インサツ、チョウセイチ　セッテイ

用紙の送り量調整を行うためのメニューです。白すじや濃いすじが見られた場合、調整値を設定します。

■ 用紙別送り調整

フツウシ	パターン　インサツ A、 パターン　インサツ B、チョウセイチ　セッテイ
コートシ	パターン　インサツ A、 パターン　インサツ B、チョウセイチ　セッテイ
コウソクカンソウ OHP	パターン　インサツ A、 パターン　インサツ B、チョウセイチ　セッテイ
ハガキ	チョウセイチ　セッテイ
IJ カンセイハガキ	チョウセイチ　セッテイ
スペシャル 1	パターン　インサツ A、パターン　インサツ B、チョウセイチ　セッテイ

用紙種類毎の送り量調整を行うためのメニューです。「パターン　インサツ A」で白すじや濃いすじが見られた場合、調整値を設定します。さらに送り量を微調整するときは、「パターン　インサツ　B」を行い調整値を設定します。ただし、ハガキと IJ カンセイハガキではパターン　インサツ A、B は行えません。

■ キャリブレーション

パターンインサツ、チョウセイチ　セッテイ

キャリブレーションとは、カラー印刷時の色味の調整や各トナーの色ずれを調整する機能です。

カラープリントしたときに、以前と色味が異なる場合や色ずれが起こっているときに実行してください。

両面印刷待ち時間

タイショウ　ヨウシ　サイズ :A4、レター、B5-JIS、B5-ISO
パターン　インサツ、チョウセイ　セッテイ :0 ～ 5

両面印刷時に表面の印刷が終わってから裏面印刷を開始するまでのインク乾燥待ち時間を設定します。

両面印刷を行う対象用紙サイズを選択してから調整用パターンを印刷し、その印刷結果を見て調整します。

メモ　このメニューは BIJ1350D のみで表示されます。

印刷履歴リスト

ー

印刷したジョブの履歴をプリントします。

印刷履歴リストには、ファイル名や印刷日時などがプリントされます。

リセットメニューの設定項目

リセットメニューでは、プリンタのリセット（ソフトリセット、ハードリセット）やプリンタに残っているプリントデータの排出をすることができます。

ソフトリセット／ハードリセット

–

トラブルが発生したときや、プリントを中止したいときのプリンタのリセットを行います。

ソフトリセットを行うと、現在実行中の処理の中止やプリンタメモリ内のジョブ、受信したプリントデータや処理中のジョブを消去します。ハードリセットを行うと、すべての処理を中止しジョブを消去します。

ソフトリセットを行うには、リセットメニューで「ソフトリセット」を選択し［実行］を押します。

ハードリセットを行うには、リセットメニューで「ソフトリセット」を選択し［実行］を3秒以上押して「ハードリセット」を表示させ、指をキーから離します。

重要

- 排紙待ちなど、実行中のデータがないときは、ソフトリセットができない場合があります。そのようなときは、ハードリセットを行ってください。
- ソフトリセットを行うには、必ずパソコン側でプリント中止の操作を行ってからにしてください。
- ソフトリセットまたはハードリセットを行うと、そのときプリント中のデータやすべてのインタフェースで受信中のデータは消去されますので、再度パソコンからプリントしなおしてください。
- ソフトリセットまたはハードリセットを行うと、他のインタフェースのデータでも、すでにメモリに受信されたデータはすべて消去されます。ネットワークで使用しているときは、他のパソコンからのデータに影響しないようにリセットを行ってください。
- データの受信中にハードリセットをした場合、まだメモリに受信していないデータは、リセット処理後に受信されます。ただし、正しくプリントされない場合があります。

排出

ー

パソコン側でプリントを中止した場合や受信したデータが 1 ページ分に満たない場合には、プリンタのメモリにプリントデータが残ってジョブが正しく終了しないことがあります。そのままでは、次のデータを受け取ることができず、次のプリントができません。このようなときは、本項目の操作を行って強制的にプリントデータを排出してください。

重要　データを排出したときは、プリント中のデータは消されますので、再度パソコンからプリントしなおしてください。

メモ
- ジョブの「タイムアウト」が設定されているときは、設定されている時間が経過すると、１ページ分に満たないデータも自動的に排出されます。工場出荷時の状態では、ジョブの「タイムアウト」は「180 ビョウ」に設定されています。
- 排出の操作を行ってもオンライン状態にならないときは、ソフトリセットを行ってください。（→ソフトリセット／ハードリセット：P.4-10）

用紙設定メニューの設定項目

用紙設定メニューでは、どの給紙元から給紙するかや、フィーダにセットする用紙サイズと用紙タイプなどについて設定できます。

給紙モード

ジドウ、カセット 1、カセット 2*、カセット 3*、フィーダ

* 「カセット 2」、「カセット 3」は、オプションのペーパーフィードユニットが装着されている場合にのみ表示されます（カセット 3 は BIJ1350/1350D のみ）。

給紙するカセットやフィーダなどを選択します。選択した給紙元が、操作パネルのディスプレイに表示されます。

メモ

- 装着しているカセット、フィーダは、通常は自動給紙選択の対象となりますが、対象から外すこともできます。
- 自動給紙選択で、2 つ以上の給紙元に同じサイズの用紙がセットされている場合は、操作パネルのディスプレイの給紙元表示に関係なく、上段の給紙元から給紙されます。用紙がなくなると、同じサイズの用紙がセットされている他の給紙元へ自動的に切り替わります。
- セットした用紙のサイズをあらかじめ設定しておく必要があります。BIJ2350 のカセットは、用紙のサイズの設定は不要です。工場出荷時の設定は、「A4」に設定されています。

フィーダ用紙サイズ

A4、B4★、A3★、A3 ノビ★、A3 フルブリード★、レター、リーガル、レジャー（11 × 17）" ★、エグゼクティブ、フリー、ユーザペーパー、ハガキ、A5、B5-JIS、B5-ISO

★: BIJ2350 のみ

フィーダにセットした用紙サイズを設定します。

メモ

- 本項目を「フリー」に設定すると、1 枚ずつ違うサイズの用紙にプリントしたいときなどに便利です。ただし、アプリケーションソフトなどで設定した用紙サイズと異なるサイズの用紙がセットされている場合、正しくプリントされません。
- 「ユーザペーパー」は、アプリケーションソフトなどで定形以外のサイズを独自に設定してプリントしたいときに選択します。プリント中に用紙サイズ交換を要求するメッセージが表示される場合は、［オンライン］を押してエラーを解除してプリントしてください。
- 共通セットアップメニューの給紙グループ「フィーダ用紙サイズ」でも同様の設定ができます（P.2-10）。

フィーダ用紙タイプ

フツウシ、コートシ、コウソクカンソウ OHP、ハガキ、IJ カンセイハガキ、スペシャル 1、フリー

フィーダにセットする用紙のタイプを設定します。本プリンタでは、ここで設定されたフィーダの用紙のタイプに最適な印刷モードが内部的に設定されます。

コート紙に印刷する場合は「コートシ」、速乾性の OHP フィルムの場合は「コウソクカンソウ OHP」、官製ハガキの場合は「ハガキ」、インクジェット官製ハガキの場合は「IJ カンセイハガキ」に設定します。

フィーダを使う場合で、プリンタドライバを使用できないOS（MS-DOS やUNIX など）からプリントする場合は、必ずフィーダ用紙タイプとデフォルト用紙タイプの設定を一致させます。

重要

- LIPS IV プリンタドライバから、コート紙およびインクジェット官製ハガキに印刷することはできません。コート紙およびインクジェット官製ハガキに印刷する場合は、GARO プリンタドライバをお使いください。
- 本プリンタでは、フィーダにセットされた用紙のタイプに応じて、内部的に最適な印刷モードに切り替えて印刷します。フィーダにセットした用紙のタイプと印刷モードが異なると、エンジンに重大な故障が生じる恐れがあります。
  Windows や Macintosh からフィーダを使ってプリントする場合は、フィーダにセットされた用紙のタイプと「フィーダ用紙タイプ」の設定、およびプリンタドライバの「用紙タイプ」の設定を必ず一致させてください。プリンタの設定とプリンタドライバの設定が一致していないとエラーメッセージが表示され、プリンタは停止します。
  また、プリンタドライバを使用できない OS（MS-DOS や UNIX など）からプリントする場合は、フィーダにセットされた用紙のタイプと「フィーダ用紙タイプ」の設定、および「デフォルト用紙タイプ」の設定を必ず一致させてください。
- 「フリー」に設定すると、プリンタドライバで設定した用紙タイプのチェックを行いません。プリンタドライバで設定した用紙とフィーダにセットした用紙のタイプが合っているかを必ず確認してお使いください。
- OHP フィルムにプリントする場合は、本プリンタ専用の「カラーBJ 用 OHP フィルム高速乾燥タイプ（CF-401）」をお使いください。

メモ

- ハガキの場合は、「フィーダ用紙サイズ」（→ P.4-12）が「ハガキ」に設定されていれば、このメニューで設定する必要はありません。
- 共通セットアップメニューの給紙グループ「フィーダ用紙タイプ」でも同様の設定ができます（→ P.2-13）。

カセット 1 サイズ

A4、レター、リーガル、エグゼクティブ、A5、B5-JIS

上段カセットにセットした用紙サイズを設定します。

メモ

- このメニューは、BIJ1350/1350D のみ表示されます。
- 共通セットアップメニューの給紙グループ「カセット 1 サイズ」でも同様の設定ができます（→ P.2-10）。

カセット 2 サイズ

A4、レター

中段カセットにセットした用紙サイズを設定します。

メモ
- このメニューは、BIJ1350/1350D のみ表示されます。
- このメニューは、オプションのペーパーフィードユニット装着時のみ表示されます。
- 共通セットアップメニューの給紙グループ「カセット 2 サイズ」でも同様の設定ができます。（→ P.2-10）

カセット 3 サイズ

A4、レター

下段カセットにセットした用紙サイズを設定します。

メモ
- このメニューは、BIJ1350/1350D のみ表示されます。
- このメニューは、オプションのペーパーフィードユニット装着時のみ表示されます。
- 共通セットアップメニューの給紙グループ「カセット 3 サイズ」でも同様の設定ができます。（→ P.2-11）

両面印刷

シナイ、スル

片面印刷または両面印刷の指定がない印刷ジョブを受信した場合に、両面印刷を行うかどうかを設定します。

メモ
このメニューは BIJ1350D のみで表示されます。

付録

5
CHAPTER

この章では、LIPS モードの参考情報や各種リストの内容などについて説明しています。

文字セットコード表とコントロールコマンドリストについて

文字セットコード表

BIJ1350/2350/1350D に内蔵のフォントのコード表（LIPS、ESC/P）が、本プリンタ付属の CD-ROM の[FONTLIST] フォルダに収められています。詳しくは、[FONTLIST] フォルダ内の Readme ファイルを参照してください。

コントロールコマンドリスト

BIJ1350/2350/1350D が標準で対応している 2 つのコントロールコマンド（LIPS、ESC/P エミュレーション）の機能、書式、コード、パラメータをまとめたリストが、本プリンタ付属の User-Software CD-ROM の［COMLIST］フォルダに収められています。LIPS コントロールコマンドは［LIPSCONT.TXT］というファイル名で、ESC/P エミュレーションコントロールコマンドは［ESCPCONT.TXT］というファイル名で入っています。テキストファイルですので、テキストエディタなどをご使用ください。

LIPS 内蔵フォント

■ 文字セットの属性について

各文字セットは、次のような属性があります。

- 書体
  書体には、「明朝体」「ゴシック体」「ラインプリンタ」「ガーランド」など多数の種類があります。
- グラフィックセット
  あるグラフィックセットを選択すると、文字コードに対応するフォントパターンが決まります。グラフィックセットには、「ROMA」「KATA」「HIRA」といった各国語の文字に対応したものや、「N_hKEI」といった罫線や記号などがあります。
- 文字ピッチ
  文字をプリントする間隔です。固定ピッチでは、単位は「cpi（1インチあたりの文字数）」で示され、コマンドで固定した文字ピッチでプリントされます。「プロポーショナル」の文字ピッチは固定ピッチではなく、各文字によって異なります。
- サイズ
  文字の大きさを文字の高さで示します。単位は「ポイント」で示します。1ポイントは約 0.35mm（1/72 インチ）です。「スケーラブル」のときは、属性として一定の文字サイズはありません。
- スタイル
  スタイルには「直立体（Upright）」と「イタリック体（Italic）」があります。
- 太さ
  文字の太さには「標準（Medium）」「ボールド（Bold）」「ライト（Light）」があります。

重要 LIPS 内蔵フォントは、LIPS IV プリンタドライバから、またはアプリケーションからエミュレーションモードで印刷する場合にお使いになれます。GARO プリンタドライバ、および Macintosh からの印刷ではお使いになれません。

■ LIPS II⁺内蔵フォント一覧

文字セット名称のあとにグラフィックセットを付けて使用します。

例） ALP10.XXX → ALP10.ROMA

1 バイトビットマップフォント

書体名	文字セット名称	グラフィックセット	文字ピッチ	サイズ	スタイル	太さ
ラインプリンタ	ALP10 . X X X	ROMA N_USA	10.00	12.00	直立体	標準
	ALP15 . X X X	N_JPN KATA	15.00	7.20		
	ALP1125 . X X X		11.25	9.60		
明朝体	A1224M . X X X	ROMA N_USA	20.00	7.20	直立体	標準
	A1632M . X X X	N_JPN KATA	15.00	9.60		
	A2040M . X X X	HIRA N_hKEI	12.00	12.00		
	A2412M . X X X	ROMA N_USA	10.00	3.60		
	A3216M . X X X	N_JPN KATA	7.50	4.80		
	A4020M . X X X		6.00	6.00		
ゴシック体	A1224G . X X X	ROMA N_USA	20.00	7.20	直立体	標準
	A1632G . X X X	N_JPN KATA	15.00	9.60		
	A2040G . X X X	HIRA N_hKEI	12.00	12.00		
	A2412G . X X X	ROMA N_USA	10.00	3.60		
	A3216G . X X X	N_JPN KATA	7.50	4.80		
	A4020G . X X X		6.00	6.00		
Garland	Garland10 . X X X	ROMA N_Jpn	10.00	10.80	直立体	標準
	Garland12 . X X X	N / USA N / GER	12.00			
	Garland17 . X X X	N / SWD N / JPN	17.15			
	GarlandPS11 . X X X	N / UK N_UK	プロポーショナル			
		N_USA N_SWD				
		N_JPN N_GER				
		N_KATA N_HIRA				
		N_GRF				

2 バイトビットマップフォント

書体名	文字セット名称	グラフィックセット	文字ピッチ	サイズ	スタイル	太さ
明朝体	K24M . X X X	J78 J83	10.00	7.20	直立体	標準
	K32M . X X X		7.50	9.60		
	K40M . X X X		6.00	12.00		
ゴシック体	K24G . X X X		10.00	7.20		
	K32G . X X X		7.50	9.60		
	K40G . X X X		6.00	12.00		

■ LIPS III ／ IV 内蔵フォント一覧

文字セット名称のあとにグラフィックセットを付けて使用します。

例） Ncourier10.XXX → Ncourier10.ISO_UK

グラフィックセットの「*① 〜 ⑥」については、次ページの表を参照してください。

1 バイトビットマップフォント

書体名	文字セット名称	グラフィックセット	文字ピッチ	サイズ	スタイル	太さ
Courier	Ncourier10 . X X X	*①②③④	10.00	12.00	直立体	標準
	Ncourier10 I . X X X				イタリック体	
	Ncourier10 B . X X X				直立体	ボールド
	Ncourier15 . X X X	*①②③	15.00	8.16		標準
	Ncourier17 . X X X	*④	16.66	8.16		
	Ncourier20 . X X X	*①②③	20.00	7.20		
		*④	13.60	8.16		

1 バイトスケーラブルフォント

書体名	文字セット名称	グラフィックセット	文字ピッチ	サイズ	スタイル	太さ
明朝体	Mincho-Medium-H.XXX	ROMA KATA HIRA	固定	スケーラブル	直立体	標準
	Mincho-Medium-HPS.XXX	ROMA KATA	プロポーショナル			
ゴシック体	Gothic-Medium-H.XXX	ROMA KATA HIRA	固定	スケーラブル	直立体	標準
	Gothic-Medium-HPS.XXX	ROMA KATA	プロポーショナル			
ラインプリンタ	LinePrinter-Bold .XXX	ROMA KATA	固定	スケーラブル	直立体	ボールド
Courier	Ncourier .XXX	*①②③⑤⑥	固定	スケーラブル	直立体	標準
	Ncourier-Bold .XXX					ボールド
	Ncourier-Italic .XXX				イタリック体	標準
	Ncourier-BoldItalic .XXX					ボールド
Swiss	Swiss .XXX	*①②③⑤⑥	プロポーショナル	スケーラブル	直立体	標準
	Swiss-Bold .XXX					ボールド
	Swiss-Oblique .XXX				イタリック体	標準
	Swiss-BoldOblique.XXX					ボールド
Dutch	Dutch-Roman .XXX	*①②③⑤⑥	プロポーショナル	スケーラブル	直立体	標準
	Dutch-Bold .XXX					ボールド
	Dutch-Italic .XXX				イタリック体	標準
	Dutch-BoldItalic .XXX					ボールド
Symbol	Symbol .XXX	SYML SYMR	プロポーショナル	スケーラブル	直立体	標準

メモ　1 バイトビットマップフォント表と 1 バイトスケーラブルフォント表の「*① ～ ⑥」の部分には、次のようなグラフィックセットが入ります。

①	ISO_UK ISO_USA ISO_S/F ISO_N/D ISO_JPN ISO_GER ISO_FRC ISO_ITY ISO_SPN
②	88_UK 92_NL 92_UK 92_SWD 92_GER 92_FRC 96M_UK 96M_USA 96M_S/F 96M_N/D 96M_GER 96M_FRC 96X_USA 96P_UK 96P_USA 96P_S/F 96P_NOR 96P_GER 96P_FRC
③	CN_CND CN_NL CN_SWS CN_UK CN_USA CN_SWD CN_N/D CN_JPN CN_GER CN_FRC
④	IBMR1 IBMR2 IBM850 IBMP IBM860 IBM863 IBM865 IBML
⑤	IBMR1 IBMR2 IBM850 IBM819 IBMP IBM860 IBM863 IBM865 IBM1004 IBML IBML2 Win31L Win31R TURKISH
⑥	PSR PSL

2 バイトスケーラブルフォント

書体名	文字セット名称	グラフィックセット	文字ピッチ	サイズ	スタイル	太さ
明朝体	Mincho-Medium.XXX	J78　J90	固定	スケーラブル	直立体	標準
	Mincho-Medium-PS.XXX		プロポーショナル			
角ゴシック体	Gothic-Medium.XXX	J78　J90	固定	スケーラブル	直立体	標準
	Gothic-Medium-PS.XXX		プロポーショナル			

メモ　これらの書体以外に、「バーコードフォント」があります。「バーコードフォント」については User Manuals CD-ROM「Japanese」フォルダの「バーコードフォントガイド (B135bar.pdf)」をお読みください。

ダンプリスト

■ ヘキサダンプリスト

動作モード選択で「HEX-DUMP」に設定すると、パソコンから送信されたデータを図形や文字に変換せずに、16 進コードでプリントします。

1 行に 32 バイトの 16 進コードを印字します。16 進コードに対応する文字をリストの右側に印字します。A4 サイズポートレイトでのみプリントできます。
（操作方法：「共通セットアップメニューの機能と操作」→ P.1-2 ）

Version : R0.08/BEP5C25I　　　　Page : 2

00660	E4 76 3D 1F 90 48 64 52	39 24 96 4D 27 94 4A 65	52 B9 64 B6 5D 2F 90 40	40 80 01 E0 50 38 24 16	ｺﾞv=. HdR9$ M' JeRｹdｶ]/ @@ .ｶﾞP8$.
00680	0D 07 84 42 61 50 B8 64	36 1D 0F 88 44 62 51 38	A4 56 2D 17 8C 46 63 51	B8 E4 76 3D 1F 90 48 64	.. BaPｸd6.. DbQ8,V-. FcQｸｺﾞv=. Hd
006A0	52 39 24 96 4D 27 94 4A	65 52 B9 64 B6 5D 2F 90	40 40 80 01 E0 50 38 24	16 0D 07 84 42 61 50 B8	R9$ M' JeRｹdｶ]/ @@ .ｶﾞP8$... BaPｸ
006C0	64 36 1D 0F 88 44 62 51	38 A4 56 2D 17 8C 46 63	51 B8 E4 76 3D 1F 90 48	64 52 39 24 96 4D 27 94	d6.. DbQ8,V-. FcQｸｺﾞv=. HdR9$ M'
006E0	4A 65 52 B9 64 B6 5D 2F	90 40 40 80 01 E0 50 38	24 16 0D 07 84 42 61 50	B8 64 36 1D 0F 88 44 62	JeRｹdｶ]/ @@ .ｶﾞP8$... BaPｸd6.. Db
00700	51 38 A4 56 2D 17 8C 46	63 51 B8 E4 76 3D 1F 90	48 64 52 39 24 96 4D 27	94 4A 65 52 B9 64 B6 5D	Q8,V-. FcQｸｺﾞv=. HdR9$ M' JeRｹdｶ]
00720	2F 90 40 40 80 01 E0 50	38 24 16 0D 07 84 42 61	50 B8 64 36 1D 0F 88 44	62 51 38 A4 56 2D 17 8C	/ @@ .ｶﾞP8$... BaPｸd6.. DbQ8,V-.
00740	46 63 51 B8 E4 76 3D 1F	90 48 64 52 39 24 96 2D	01 00 0F 00 FE 00 04 00	01 00 00 00 00 00 00 00	FcQｸｺﾞv=. HdR9$ -....ｹ...........
00760	00 01 03 00 01 00 00 00	91 00 00 00 01 01 03 00	01 00 00 00 25 00 00 00	02 01 03 00 01 00 00 00	....................%...........
00780	08 00 00 00 03 01 03 00	01 00 00 00 05 00 00 00	06 01 03 00 01 00 00 00	03 00 00 00 11 01 04 00	....
007A0	05 00 00 00 18 06 00 00	15 01 03 00 01 00 00 00	01 00 00 00 16 01 04 00	01 00 00 00 08 00 00 00	....
007C0	17 01 04 00 05 00 00 00	2C 06 00 00			....

■ LIPS ダンプリスト

動作モードメニューで「LIPS-DUMP」を選択すると、パソコンから送信されたデータを図形や文字に変換せずに、LIPS のコントロールコマンドの形式でプリントします。

現在選択されている給紙口の用紙サイズでプリントします。

（操作方法：「共通セットアップメニューの機能と操作」→ P.1-2 ）

```
                              Version : 02.00.R1.00/BEP5D189/FT5D18              Page :   1

00000 |ec c| |ec P41;600J ec ¥| |ec <| |ec [11h| |ec [?6␣I| |ec [3000;1.r| 72 65 67 72 65 67
00042  72 65 67 72 65 67 72 65 67 72 65 67 72 65

         *** skip 2960 Byte ***

03016  65 67 72 65 67 72 65 67 72 65 67 72 65 67 72 65 67 72 65 67 |ec [0;1x| |ec [{| |ec [0;4x| |ec [}| |ec [0
03057 ;0x| |ec [500;500f| FILE␣NAME␣--->␣HEIGHT.004␣␣T.KAWAI
03104 |ec PzMincho-Medium.J78 ec ¥| |ec [?350␣K| |ec [1000␣C| |ec [3000;4
03150 500f| !v!v!v!!J8;z9b;XDjL?Na!!!v!v!v |ec [?850␣K| |ec [350
03197 ␣C| |ec [5000;1500f| |ec [4m| !vJ8;z9b;XDjL?Na$G;XDj$7$? |ec [
03243 7m| Bg$-$5$NJ8;z$K$J$k$+ |ec [27m| !J#2%P%$%H!&%9%1!<%i%
03291 V%k!&%U%)%s%H!K |ec [24m| |ec [27500;12000f| |ec [5m| #C#O#M#M
```

- 枠囲みパターンについて
  コマンドとして解釈できるものは、コマンド単位で枠で囲み印字されます。テキストモードからベクタモードへ、またはベクタモードからテキストモードへ移行した場合は、改行によって区別します。

- 改行・改ページを示す記号

|	lf（改行）、vt（垂直タブ）、nl（復帰改行）による改行を伴うコマンド、または ff（改ページ）による改ページを伴うコマンドがあった場合に印字されます。（例：　lf | ）

- 異常終了を知らせる記号

!	命令終了コードが送られるまえに、命令開始コードが送られた場合、または、16 進コードのダウンロードで 16 進コード以外の文字が送られた場合に印字されます。

【例】

```
                  !
00000 |ec[| |ec[ 5 m| ABCD
```

■ LIPS ダンプリストの文字・記号の表記

制御データは次に示す省略記号を使って印字します。

	0	1	7	8	9	F
0	nu(NUL)	dl(DLE)		80	dc(DCS)	
1	sh(SHO)	d1(DC1)		81	91	
2	sx(STX)	d2(DC2)		82	92	
3	ex(ETX)	d3(DC3)		83	93	
4	et(EOT)	d4(DC4)		ix(IDX)	94	
5	eq(ENQ)	nk(NAK)		nl(NEL)	95	
6	ak(ACK)	sy(SYN)		86	96	
7	bl(BEL)	eb(ETB)		87	97	
8	bs(BS)	cn(CAN)		hs(HTS)	98	
9	ht(HT)	em(EM)		89	99	
A	lf(LF)	sb(SUB)		vs(VTS)	9A	
B	vt(VT)	ec(ESC)		pd(PLD)	cs(CSI)	
C	ff(FF)	fs(FS)		pu(PLU)	st(ST)	
D	cr(CR)	gs(GS)		ri(RI)	9D	
E	so(SO)	rs(RS)		s2(SS2)	9E	
F	si(SI)	us(US)	de(DEL)	s3(SS3)	9F	FF(DEL)

- ベクタモードの LIPS ダンプリスト
  - ･命令は全角文字で印字されます。
  - ･パラメータは 10 進コードで、文字パターンは 16 進コードでそれぞれ印字されます。
  - ･パラメータが 2 つ以上連続するときは、パラメータの間にスペースが入ります。

メモ

- 通常の文字で印字されるデータはそのまま印字されます。
- ダウンロードするデータが多い場合は、先頭から20バイトと最後から20バイトのみを印字し、その間のデータを印字しません。
- 文字コード 20h（16進コード）は「␣」、文字コード A0h（16進コード）は「A0」で印字されます。
- 制御コードは大文字で、省略記号は小文字で印字されます。
  【例】 改ページ→ ff　　FFh（16 進コード）→ FF

動作モード共通のリスト

動作モード共通のリストについて説明しています。

重要　ここに掲載されているリストはサンプルです。お使いのプリンタで出力したリストとは、一部内容が異なる場合があります。

共通ステータスプリント

搭載している RAM の容量や共通プリント環境の設定内容などがプリントされます。

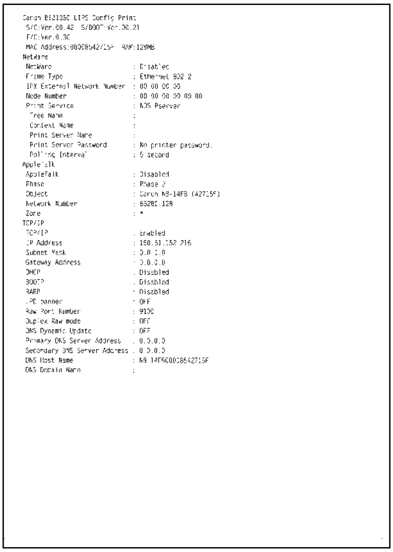
1. ［オンライン］を押してオフライン状態にします。
2. ［ユーティリティ］を押してユーティリティメニューを表示します。
3. ［►］を押して「ステータス　プリント」を表示します。
4. ［実行］を押して出力します。



標準 N/W プリント

本プリンタに内蔵されているプリントサーバのバージョンや設定内容などがプリントされます。

1.［オンライン］を押してオフライン状態にします。
2.［ユーティリティ］を押してユーティリティメニューを表示します。
3.［►］を押して「ヒョウジュン N/W プリント」を表示します。
4.［実行］を押して出力します。



```
Canon BIJ1350 LIPS Config Print
 S/C:Ver.00.42  S/BOOT:Ver.00.21
 F/C:Ver.0.30
 MAC Address:00008542715F  RAM:128MB
NetWare
 NetWare                        : Disabled
 Frame Type                     : Ethernet 802 2
 IPX External Network Number    : 00 00 00 00
 Node Number                    : 00 00 00 00 00 00
 Print Service                  : NDS Pserver
  Tree Name                     :
  Context Name                  :
  Print Server Name             :
  Print Server Password         : No printer password.
  Polling Interval              : 5 second
AppleTalk
 AppleTalk                      : Disabled
 Phase                          : Phase 2
 Object                         : Canon NB-14FB (42715F)
 Network Number                 : 65280.128
 Zone                           : *
TCP/IP
 TCP/IP                         : Enabled
 IP Address                     : 150.61.152.216
 Subnet Mask                    : 0.0.0.0
 Gateway Address                : 0.0.0.0
 DHCP                           : Disabled
 BOOTP                          : Disabled
 RARP                           : Disabled
 LPD banner                     : OFF
 Raw Port Number                : 9100
 Duplex Raw mode                : OFF
 DNS Dynamic Update             : OFF
 Primary DNS Server Address     : 0.0.0.0
 Secondary DNS Server Address   : 0.0.0.0
 DNS Host Name                  : NB 14FB00008542715F
 DNS Domain Name                :
```

5

付録

動作モード専用のリスト

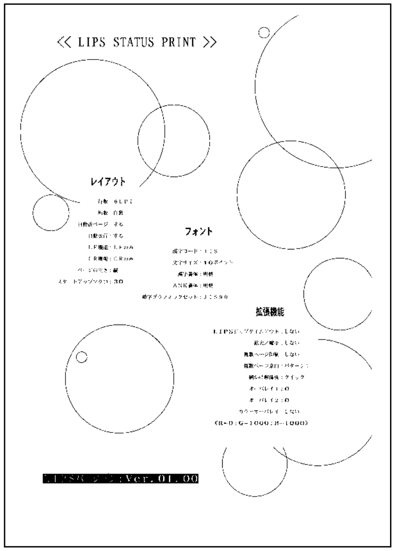
動作モード専用のリストについて説明しています。

重要　ここに掲載されているリストはサンプルです。お使いのプリンタで出力したリストとは、一部内容が異なる場合があります。

LIPS ステータスプリント

共通ステータスプリントの内容に加えて、LIPS 専用セットアップメニューの設定内容がプリントされます。

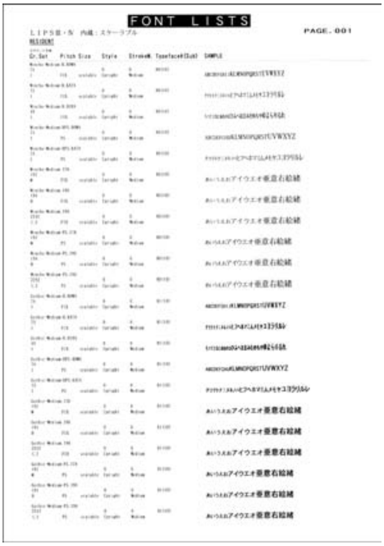
1. ［オンライン］を押してオフライン状態にします。
2. ［ユーティリティ］を押してユーティリティメニューを表示します。
3. ［►］を押して「LIPS　ユーティリティ」を表示します。
4. ［実行］を押して、LIPS 専用ユーティリティメニューに移ります。
5. ［►］を押して「ステータス　プリント」を表示します。
6. ［実行］を押して出力します。



LIPS フォントリスト

LIPS モードで使用できるフォントの一覧がプリントされます。

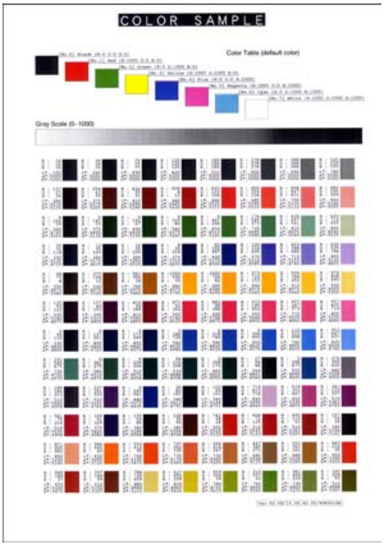
1. ［オンライン］を押してオフライン状態にします。
2. ［ユーティリティ］を押してユーティリティメニューを表示します。
3. ［►］を押して「LIPS　ユーティリティ」を表示します。
4. ［実行］を押して、LIPS専用ユーティリティメニューに移ります。
5. ［►］を押して「フォント　リスト」を表示します。
6. ［実行］を押して出力します。



カラーサンプル

本プリンタが内蔵しているカラーテーブルおよびグレースケールと、代表的なカラーパターンのサンプルがプリントされます。

1. ［オンライン］を押してオフライン状態にします。
2. ［ユーティリティ］を押してユーティリティメニューを表示します。
3. ［►］を押して「LIPS　ユーティリティ」を表示します。
4. ［実行］を押して、LIPS専用ユーティリティメニューに移ります。
5. ［►］を押して、「カラーサンプル」を表示します。
6. ［実行］キーを押して出力します。

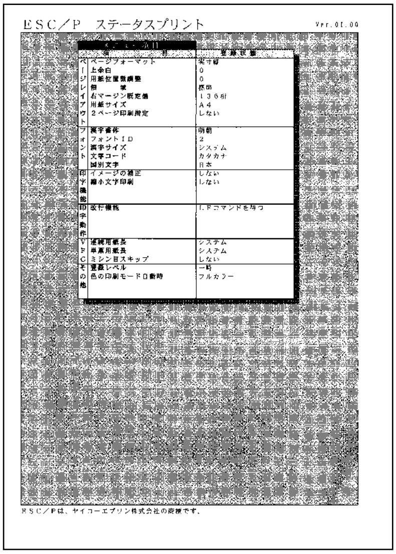


メモ　この他に、本プリンタに内容が登録されている場合にのみ、「LIPS オーバレイリスト」、「LIPS マクロリスト」、「LIPS フォームリスト」、「LIPS オーバレイプリント」がプリントできます。

ESC/P ステータスプリント

共通ステータスプリントの内容に加えて、ESC/P専用セットアップメニューの設定内容がプリントされます。

1. ［オンライン］を押してオフライン状態にします。
2. ［ユーティリティ］を押してユーティリティメニューを表示します。
3. ［▶］を押して「ESC/P　ユーティリティ」を表示します。
4. ［実行］を押して、ESC/P 専用ユーティリティメニューに移ります。
5. ［▶］を押して、「ステータス　プリント」を表示します。
6. ［実行］を押して出力します。



ESC／P　ステータスプリント　Ver.01.00

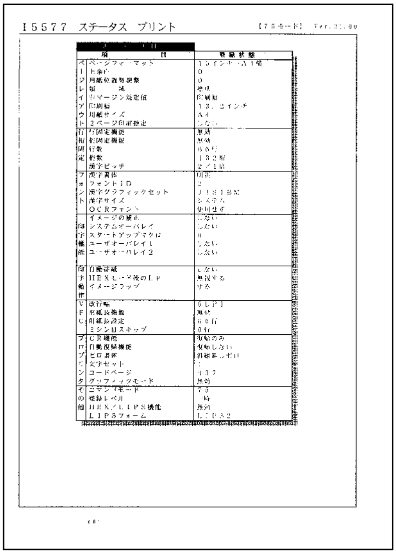
	項目	登録状態
ページレイアウト	ページフォーマット	実寸縮
	上余白	0
	用紙位置微調整	0
	領域	標準
	右マージン既定値	136桁
	用紙サイズ	A4
	2ページ印刷指定	しない
フォント	漢字書体	明朝
	フォントID	2
	漢字サイズ	システム
	文字コード	カタカナ
	国別文字	日本
印字機能	イメージの補正	しない
	縮小文字印刷	しない
印字動作	改行機能	LFコマンドを待つ
VFC	連続用紙長	システム
	単票用紙長	システム
	ミシン目スキップ	しない
その他	登録レベル	一時
	色の印刷モード自動時	フルカラー

ESC／Pは、セイコーエプソン株式会社の商標です。

I5577 ステータスプリント

共通ステータスプリントの内容に加えて、I5577専用セットアップメニューの設定内容がプリントされます。

1. ［オンライン］を押してオフライン状態にします。
2. ［ユーティリティ］を押してユーティリティメニューを表示します。
3. ［▶］を押して「I5577　ユーティリティ」を表示します。
4. ［実行］を押して、I5577 専用ユーティリティメニューに移ります。
5. ［▶］を押して、「ステータス　プリント」を表示します。
6. ［実行］を押して出力します。



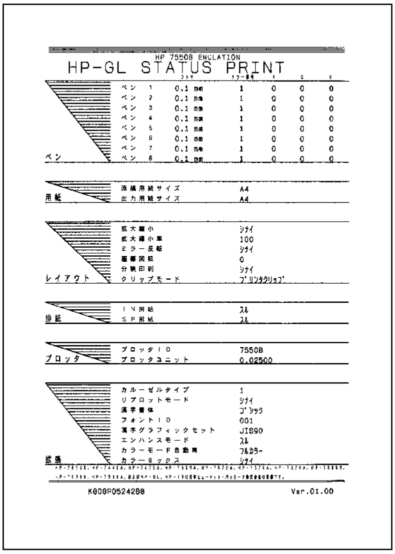
I5577　ステータス　プリント　【76モード】　Ver.[illegible]

	項目	登録状態
ページレイアウト	ページフォーマット	15インチ・A4横
	上余白	0
	用紙位置微調整	0
	領域	標準
	右マージン規定値	印刷幅
	印刷幅	13．2インチ
	用紙サイズ	A4
	2ページ印刷指定	しない
行桁固定	行固定機能	無効
	桁固定機能	無効
	行数	66行
	桁数	132桁
	漢字ピッチ	2／1倍
フォント	漢字書体	明朝
	フォントID	2
	漢字グラフィックセット	JIS IBM
	漢字サイズ	システム
	OCRフォント	使用せず
印字機能	イメージの補正	しない
	システムオーバレイ	しない
	スタートアップマクロ	0
	ユーザオーバレイ1	しない
	ユーザオーバレイ2	しない
印字動作	自動排紙	しない
	HEXモード後のLF	無視する
	イメージラップ	する
VFC	改行幅	6LPI
	用紙長機能	無効
	用紙長設定	66行
	ミシン目スキップ	0行
プロプリンタ	CR機能	復帰のみ
	自動復帰機能	復帰しない
	ゼロ書体	斜線無しゼロ
	文字セット	[illegible]
	コードページ	437
	グラフィックモード	無効
その他	コマンドモード	76
	登録レベル	一時
	HEX／LIPS機能	無効
	LIPSフォーム	LIPS2

HP-GL ステータスプリント

共通ステータスプリントの内容に加えて、HP-GL 専用セットアップメニューの設定内容がプリントされます。

1. ［オンライン］を押してオフライン状態にします。
2. ［ユーティリティ］を押してユーティリティメニューを表示します。
3. ［►］を押して「HP-GL　ユーティリティ」を表示します。
4. ［実行］を押して、HP-GL 専用ユーティリティメニューに移ります。
5. ［►］を押して、「ステータス　プリント」を表示します。
6. ［実行］を押して出力します。



索引

ら

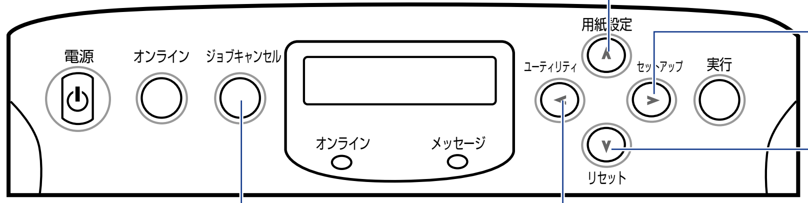
メニュースタートアップ

用紙設定メニュー (MAP D)

給紙を行うフィーダや用紙のサイズ、用紙のタイプなどを設定します。

セットアップメニュー (MAP A) (MAP B) (MAP C)

レイアウトの調整や、拡大／縮小など、プリントするときの環境を設定します。



リセットメニュー (MAP D)

プリンタのリセット操作やプリントデータの排出を行います。

ジョブキャンセルメニュー

現在データ受信中およびデータ処理中のジョブをキャンセルします。

※ジョブキャンセルメニューの詳細については、「ジョブキャンセルメニューの機能と操作」（→P.1-12）を参照してください。

ユーティリティメニュー (MAP D)

プリンタの現在の設定内容などの内部情報をプリントします。

各メニューを表示したあとのメニュー項目（内容）については、該当する (MAP A) から (MAP D) を参照してください。

MAP A 共通セットアップメニューを表示する

1.［オンライン］を押して、オンラインランプを消灯させます。

Push オンライン

2.［セットアップ］を押します。
セットアップメニューが表示されます。

```
セットアップ゜
カクチョウ キノウ      →
```

Push 用紙設定 ユーティリティ セットアップ リセット

MAP B LIPS専用セットアップメニューを表示する

1.［オンライン］を押して、オンラインランプを消灯させます。

Push オンライン

2.［セットアップ］を押します。
セットアップメニューが表示されます。

```
セットアップ゜
カクチョウ キノウ      →
```

Push 用紙設定 ユーティリティ セットアップ リセット

3.「LIPS セットアップ」を表示します。
［◄］または［►］を押します。

```
セットアップ゜
LIPS セットアップ゜    →
```

Push 用紙設定 ユーティリティ セットアップ リセット

4. 下の階層へ進みます。
［実行］を押します。

```
LIPS セットアップ゜
カクダ゛イ/シュクショウ  →
```

Push 実行

MAP B MAP C エミュレーションモード専用セットアップメニューを表示する

※ エミュレーションモード専用セットアップメニューにはESC/P専用セットアップメニュー、I5577専用セットアップメニュー、HP-GL専用セットアップメニューがあります。

1.［オンライン］を押して、オンラインランプを消灯させます。

Push オンライン

2.［セットアップ］を押します。
セットアップメニューが表示されます。

```
セットアップ゜
カクチョウ キノウ      →
```

Push 用紙設定 ユーティリティ セットアップ リセット

3.「ESC/P セットアップ」を表示します。
［◄］または［►］を押します。
ここではESC/P専用セットアップメニューを例に説明しています。

```
セットアップ゜
ESC/P セットアップ゜   →
```

Push 用紙設定 ユーティリティ セットアップ リセット

4. 下の階層へ進みます。
［実行］を押します。
ESC/P専用セットアップメニューが表示されます。

```
ESC/P セットアップ゜
ヘ゜ージ゛レイアウト    →
```

Push 実行

MAP D 用紙設定メニューを表示する

1.［オンライン］を押して、オンラインランプを消灯させます。

Push オンライン

2.［用紙設定］を押します。
用紙設定メニューが表示されます。

```
ヨウシセッテイ
キュウシ モート゛      →
```

Push 用紙設定 ユーティリティ セットアップ リセット

MAP D ユーティリティメニューを表示する

1.［オンライン］を押して、オンラインランプを消灯させます。

Push オンライン

2.［ユーティリティ］を押します。
ユーティリティメニューが表示されます。

```
ユーティリティ
インク ザ゛ンリョウ     →
```

Push 用紙設定 ユーティリティ セットアップ リセット

MAP D リセットメニューを表示する

1.［オンライン］を押して、オンラインランプを消灯させます。

Push オンライン

2.［リセット］を押します。
リセットメニューが表示されます。

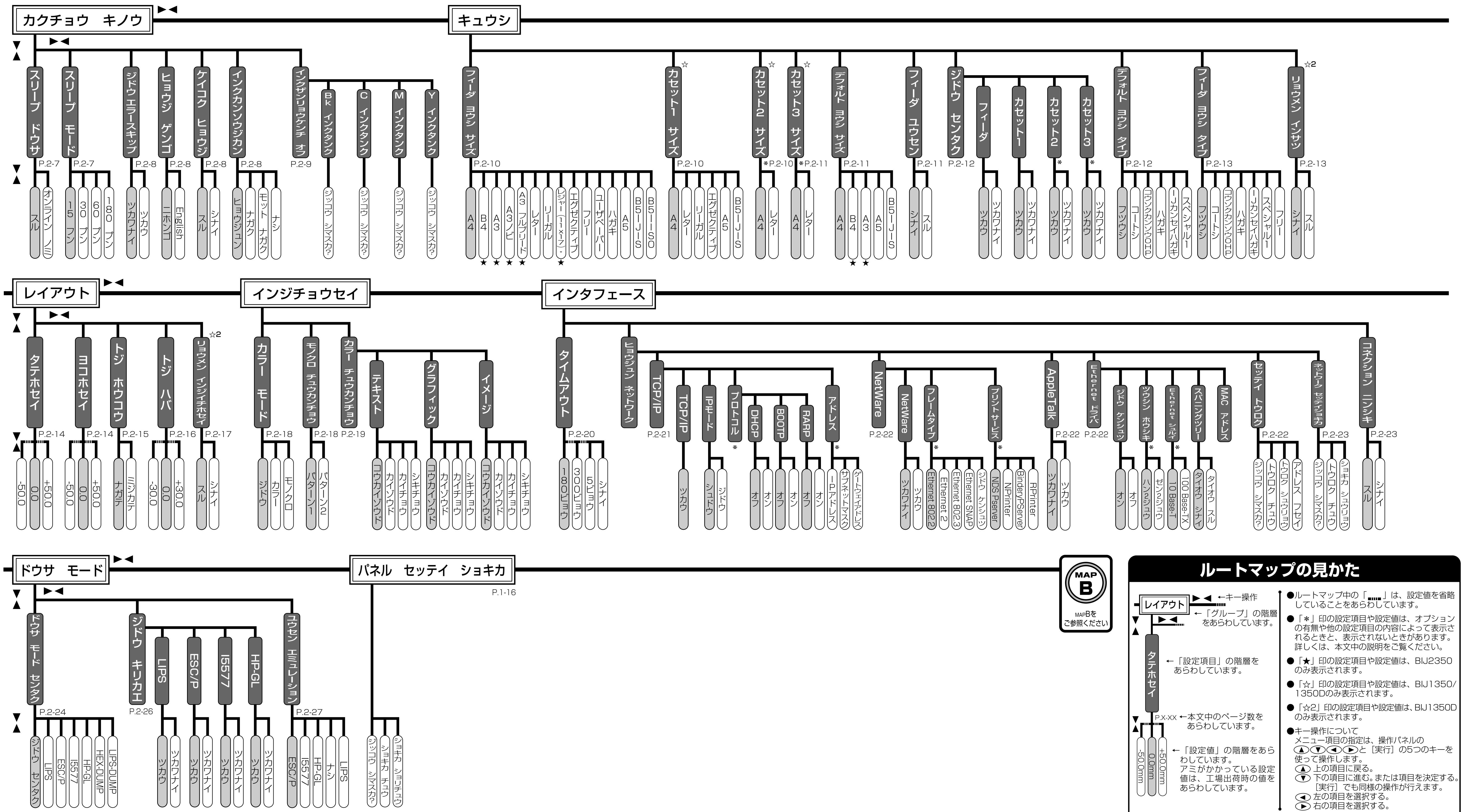
```
リセット
ソフト リセット       →
```

Push 用紙設定 ユーティリティ セットアップ リセット

MAP A

メニュールートマップ

共通セットアップ編



ルートマップの見かた

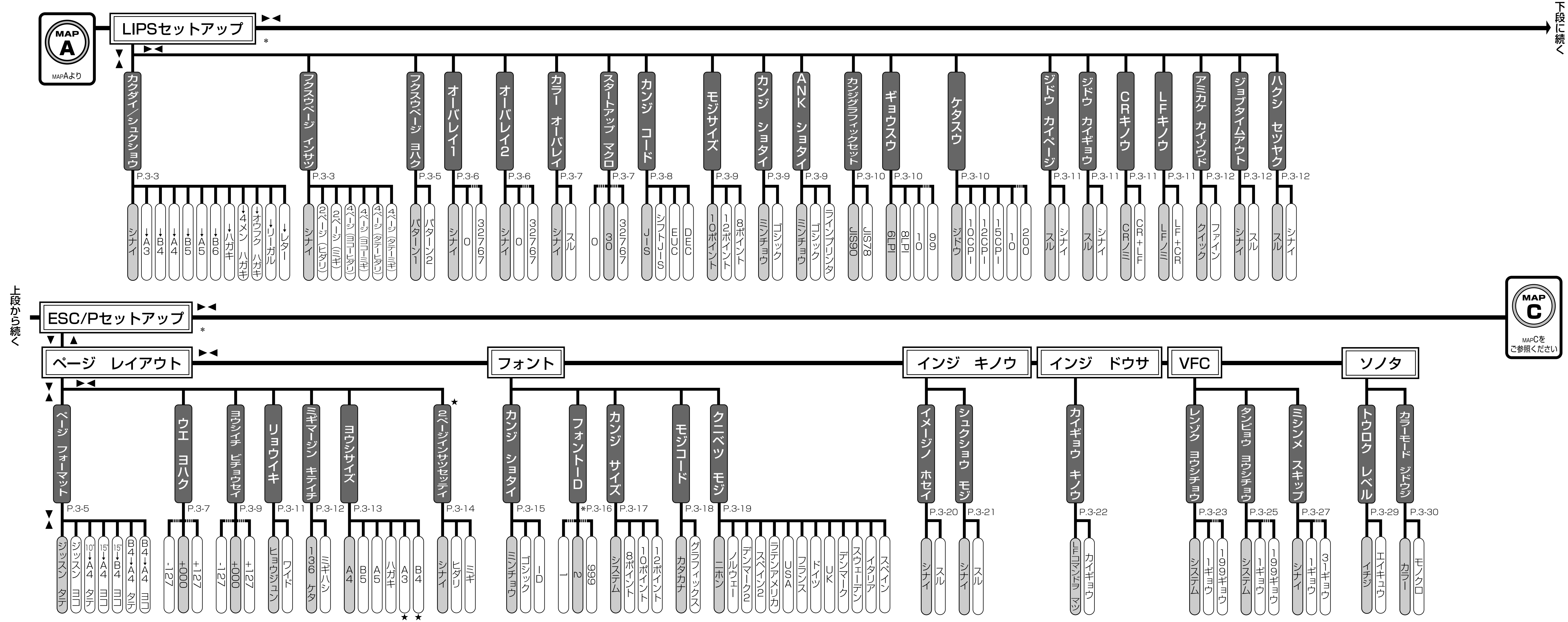
レイアウト ←キー操作
←「グループ」の階層をあらわしています。
タテホセイ ←「設定項目」の階層をあらわしています。
P.x-xx ←本文中のページ数をあらわしています。
-50.0mm 0.0mm +50.0mm ←「設定値」の階層をあらわしています。アミがかかっている設定値は、工場出荷時の値をあらわしています。

- ルートマップ中の「▪▪▪▪」は、設定値を省略していることをあらわしています。
- 「*」印の設定項目や設定値は、オプションの有無や他の設定項目の内容によって表示されるときと、表示されないときがあります。詳しくは、本文中の説明をご覧ください。
- 「★」印の設定項目や設定値は、BIJ2350のみ表示されます。
- 「☆」印の設定項目や設定値は、BIJ1350/1350Dのみ表示されます。
- 「☆2」印の設定項目や設定値は、BIJ1350Dのみ表示されます。
- キー操作について
  メニュー項目の指定は、操作パネルの▲▼◀▶と［実行］の5つのキーを使って操作します。
  ▲ 上の項目に戻る。
  ▼ 下の項目に進む。または項目を決定する。［実行］でも同様の操作が行えます。
  ◀ 左の項目を選択する。
  ▶ 右の項目を選択する。

MAP B

メニュールートマップ

LIPS・ESC／Pセットアップ編



ルートマップの見かた

レイアウト ←キー操作

←「グループ」の階層をあらわしています。

タテホセイ ←「設定項目」の階層をあらわしています。

P.X-XX ←LIPSセットアップメニューでは、本マニュアル中の参照ページ数を、ESC/Pセットアップメニューでは、「User Manuals CD-ROM ESC/Pユーザーズガイド」中の参照ページ数をあらわしています。

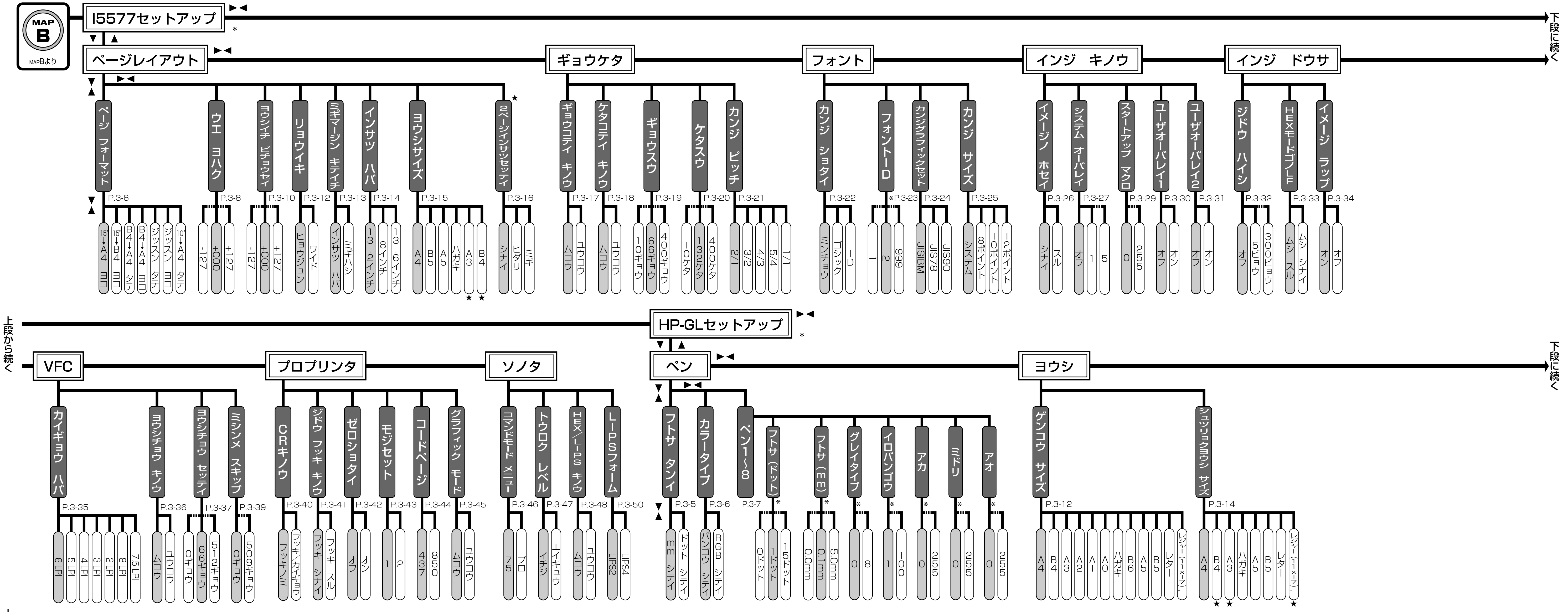
-50.0mm 0.0mm +50.0mm ←「設定値」の階層をあらわしています。アミがかかっている設定値は、工場出荷時の値をあらわしています。

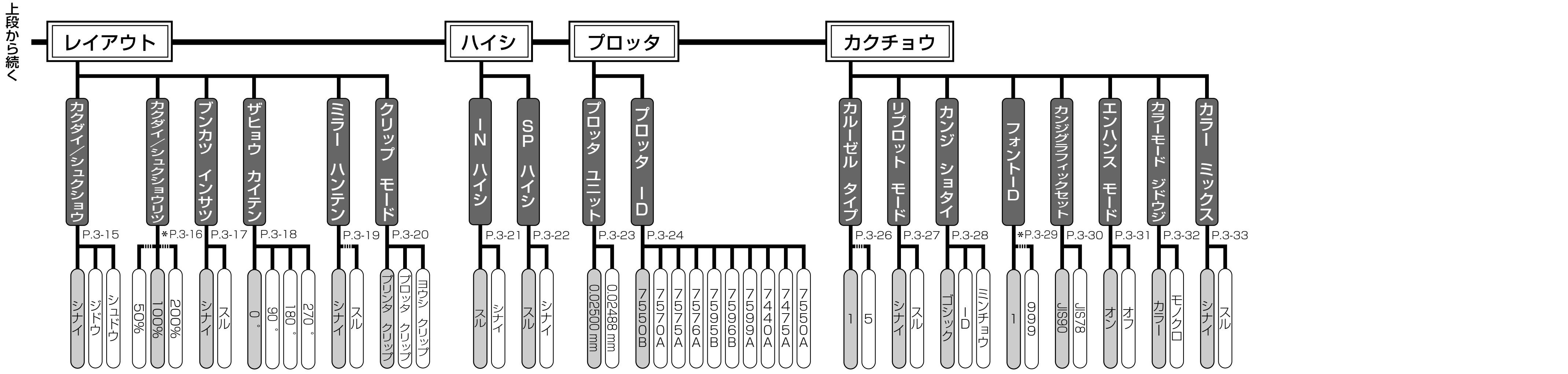
- ●ルートマップ中の「▪▪▪▪」は、設定値を省略していることをあらわしています。
- ●「＊」印のグループや設定項目は、オプションの有無や他の設定項目の内容によって表示されるときと、表示されないときがあります。詳しくは、本文中の説明をご覧ください。
- ●「★」印のグループは、BIJ2350のみ表示されます。
- ●キー操作について
  メニュー項目の指定は、操作パネルの▲▼◀▶と［実行］の5つのキーを使って操作します。
  - ▲ 上の項目に戻る。
  - ▼ 下の項目に進む。または項目を決定する。［実行］でも同様の操作が行えます。
  - ◀ 左の項目を選択する。
  - ▶ 右の項目を選択する。

MAP C

メニュールートマップ

I5577・HP/GLセットアップ編





ルートマップの見かた

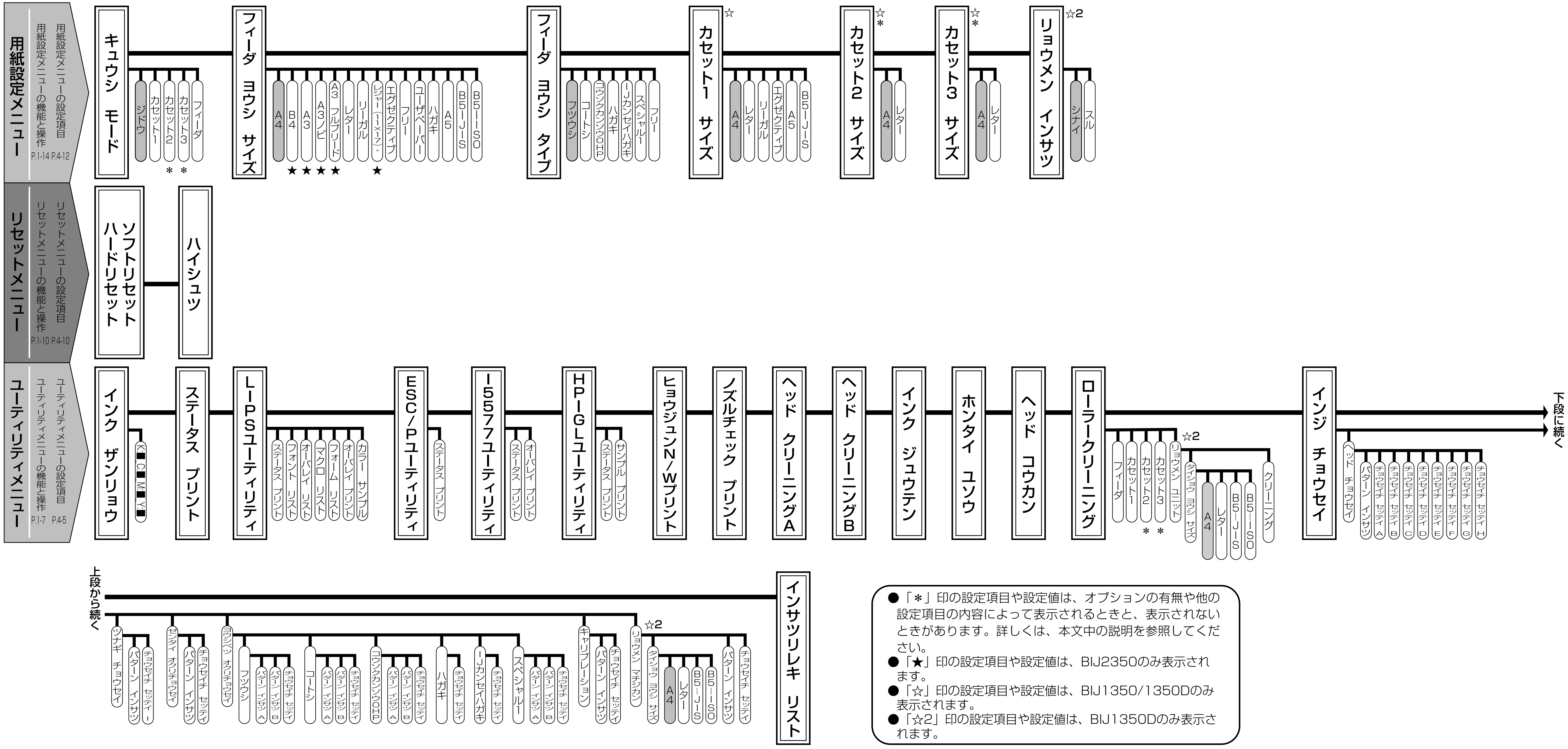
レイアウト ←キー操作
←「グループ」の階層をあらわしています。
タテホセイ ←「設定項目」の階層をあらわしています。
P.X-XX ←I5577セットアップメニューでは、「User Manuals CD-ROM I5577ユーザーズガイド」中の参照ページ数を、HP-GLセットアップメニューでは、「User Manuals CD-ROM HP-GLユーザーズガイド」中の参照ページ数をあらわしています。
-50.0mm 0.0mm +50.0mm ←「設定値」の階層をあらわしています。アミがかかっている設定値は、工場出荷時の値をあらわしています。

- ルートマップ中の「▪▪▪▪」は、設定値を省略していることをあらわしています。
- 「＊」印のグループや設定項目は、オプションの有無や他の設定項目の内容によって表示されるときと、表示されないときがあります。詳しくは、本文中の説明をご覧ください。
- 「★」印のグループは、BIJ2350のみ表示されます。
- キー操作について
  メニュー項目の指定は、操作パネルの▲▼◀▶と［実行］の5つのキーを使って操作します。
  ▲ 上の項目に戻る。
  ▼ 下の項目に進む。または項目を決定する。［実行］でも同様の操作が行えます。
  ◀ 左の項目を選択する。
  ▶ 右の項目を選択する。

MAP D

メニュールートマップ

その他のメニュー編



●「＊」印の設定項目や設定値は、オプションの有無や他の設定項目の内容によって表示されるときと、表示されないときがあります。詳しくは、本文中の説明を参照してください。
●「★」印の設定項目や設定値は、BIJ2350のみ表示されます。
●「☆」印の設定項目や設定値は、BIJ1350/1350Dのみ表示されます。
●「☆2」印の設定項目や設定値は、BIJ1350Dのみ表示されます。